京城日報

本紙定價　一部金五錢　一ヶ月前金壹圓　六ヶ月同五圓五拾錢　郵税共　郵券代用一割增

廣告料　五號活字十四字詰一行金一圓十錢　同特別二圓二十錢▲二號七字詰同二圓二十錢▲四號九字詰同一圓▲六號十六字詰金一圓十錢

發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番　二十番　振替京城三〇〇番

京城日報

西伯利撤兵聲明

我が西伯利派遣軍隊に對する露國の狀況が漸く險惡の兆を呈し、此のまゝにして置きては、多數忠勇の兵士を死地に陷るゝのみならず、我が國光と國威を損するの虞あるを以て、吾人は我が政府に向て最後の決心を促し、撤兵か、否らずば全部撤兵の急なるを勸告したりき。今東京の報ずる所を見るに、我が政府はチエツク、スローヴァック軍の撤退完了と、西伯利に於ける政情の安定を期とし、撤兵を實行すべきを聲明したりといふ、是れ實に止むを得ざるの歸結なるべし。

是より先露國勞農政府の代表者ウイレンスキーなるもの浦鹽に來り、我邦に對して講和提議の意志を發表し、我邦の東部西伯利に於ける特殊の地位を承認し、且つ露國過激派は我國に向つて何等挑戰を試むべき意志なきことを言明し、適當の條件の下に[illegible]駐在松平政務部長は未だ直接に此の露國代表者と交渉を爲さざる由なるも同部長が去月十九日を以て勞農政府の講和提議書を携へて歸朝したることは、大いに注目すべき事實にして、我が政府も同部長の報告に依りて西伯利の事情を十分解得したるなるべく、從來曖昧模稜に附したる對西伯利政策に一轉機を來すべしとは、吾人の豫想したる所なりしが、果然今回の聲明と爲りて現はれたり。

然りと雖も今回の聲明を以て、帝國が露國勞農政府と講和を爲すの前提と速斷するは、未だ當を得たるものにあらず。蓋し帝國は未だ露國勞農政府なるものを承認せず。且つ講和は倫敦條約に依り單獨締結を許さゞるを以て、列國と歩調を一にすべきは勿論なり。但し西伯利より軍隊を撤去すと云ふも、西伯利殊に我接壤地に於る政情の安定して、鮮滿地方に不良なる影響を與へざるに至ること(一)と我が西伯利在留民の生命財産が適法に保護せられ、何等の危險を感ぜざるに至りしこと(二)とを條件とするものにして、約言せば撤兵實行は一に時機の問題たるが故に、今日直に露國勞農政府の請求を容れ、講和の前提を造りたるものにあらざること明白々たり。然しながら從來我が軍隊の駐屯は一部のものをして帝國に或種の野心あるもの、如く誤解せしめ、又は更に誤解せざるも、我に對する排斥口實を造らしめたることは、掩ふべからざるの事實なるを以て、今回の聲明は、少くとも是等の誤解や、誤りたる宣傳を一掃するに力あるべしと信ず、即ち我が政府の意志も此に在りて彼に在らざるを知るべきなり。

屑屋の籠

米國の海軍戰鬪力

英國海相が武備競爭の唾棄すべきことを說きたるに拘らず、米國海軍委員長バトラーが下院に於て米國海軍の一九二四年には英國の戰鬪力と殆ど同等に達すべきを述べたるは、何等の皮肉ぞや。是れ米國の英國に對する露骨なる挑戰狀なり。此に至りて米國の海軍政策は全く對英本位となり來れり。英國たるもの豈に晏如たるを得んや。英米の艦隊競爭は終に免るべからざるなり。

日米關係委員の來朝

加州大學名譽總長ホウヰーラー氏外十七人より成る一團が日米親善の使命を帶て來朝せられたるは我等の大に喜ぶ所である。近來日米間に何等か誤解の存せるものあるが如きは洵に遺憾とする所、願はくば關係委員諸氏相互に胸襟を開き隔意なき諒解を求め諸氏の交歡をして唯一片の辭令に止らざらしめん事を。由來誤解は多く言語の不通國情及び思想の相違より生ず。兩國代表者の往來接觸意見の交換國情及び思想の研究等は相互の諒解を助くる所以にして親善の基礎を敬意の上に置く所以なり。

フヒユーメ問題

フヒユーメ問題は、伊太利とユーゴ、スラーヴとの間の紛爭となりて猶未だ解決せず。是れ主としてウイルソンが、伊太利のアドリア海に於ける侵略を非とし、新ユーゴ、スラーヴ國の發達を希望せると、英佛亦暗に妥協案に賛意を表すれども、實は伊太利のフヒユーメ占領を喜ばざるが爲めである。抑も伊太利が民族運動として『イタリヤ、イレデンタ』(未だ回復されざる伊太利)なる旗幟の下に、以太利復興主義を唱へ出したるは、一八七八年のベルリン會議以後、墺、匈國の勢力が漸くアドリア海の東岸に確立せらるゝに至りし頃であつた。此の運動の目的は、現在の以太利王國以外に以太利人の住み、伊太利語を用ひつゝある地方を併合して、其の民族的意義に於ける以太利國家を建設せんとするに在る。以太利が今次の大戰に三國同盟に背いて聯合軍に參りし目的の一つは、確かに此の復興主義の實行に在つた。其目指す地域の內、墺匈國領で以太利國境の接する所にチロールと云ふ州がある、其南部のトレンチノー(一名トリエント地方)並にアドリア海に沿へる地方(所謂コーストランド)カーニオラの一部及びダルマチア群島等は、既に巴里の講和會議に於て伊太利に割讓せられたるも、伊太利の渴望せるフヒユーメの良港は今猶係爭問題となつて居る。有名なる熱狂詩人にして愛國心に富めるダンヌンチオが、筆に舌に盛んに世界に訴へ、又兵力を以てフヒユーメを占領しつゝあることは、普く人の知る所である。伊太利としては、是れ實に千載一遇の好機會、聯合軍に加はりて多大の犧牲を拂ひたる報償として、フヒユーメを獲んとすること、敢て必ずしも無理ならねど、ウイルソンがユーゴ、スラーヴの利益を保護せんとするにも亦相當の理由があるのである(山縣卯三郎)

妻となりて

布施生譯

(六十一)

『まあ何を仰有るのでございますね。』途方にくれたと云ふ樣子で雅子は再び繰返したが未亡人は哀れと思ふ氣色もなく『へん其手は[illegible]さんにお使ひなさいな、お氣の毒ながら私にはね、雅子さん貴女好い加減に假面を脫いだら如何、私感心したわ、ほんとに貴女貌にも似合はない凄腕だわね』餘りに屈られて雅子の自尊心は勃然と頭を擡げた、雅子は姉の言葉のうちに忍然と身を反らせて姉の顏を看返したが軈て沈着いて言葉靜かに『何だか普通の御用のやうぢやあございませんのね、貴女私をお苛めなさるお心算なのでございますか、初對面からお友達になれないやうにお仕向けなさるなんて貴女餘りでございますわ』『へんお友達だつて』姉は鼻先で笑ひ棄て、『隨分酷いのね、誰が貴女なんかと、へんな厭なこつた、私が來たのはね雅子さん弟にきつぱり言つてやる爲ですよ、貴女がどんな女だと言ふ事をさ』姉は何處迄も喧嘩腰であつた。雅子も委ます『そりや思召し遊びでございますよ、そんな御用で態々お出になるなんて』言捨て、くるりと脊中を向け室を出やうとしたが姉はまだ逃がす氣は無いらしく自分も後から引添うて室を出ながら『逃げなくても可いわ雅子さん、貴女私の仕打が間違つてるつて言ふの、いけづう〳〵しい、そんなら言ひますがね、貴女九郎さんの事はどうしたの昔の情人がもう白状しましたよ』勝誇つて嘲笑てながら姉は手紙を一通取出して雅子の眼前に突付けた、一目みると紛ひもない九郎の手蹟だと分つたので足下つたが、男の癖によくまあこんな卑劣な事をと云ふ考へが咄嗟の間に胸を衝いた、兎に角自分に取つて一番恐ろしい武器は敵同志の姉の手に這入つた、雅子は自然悄氣た、姉はそれを見ると勢が出た、雅子の運命はもう窮まつたかと思はれたが暫くすると雅子は勇氣を囘復して性來の頭の高い調子に歸り『手紙なんか何にもなりませんわ、貴女は御自分でお任務だと思召して彼在るお仕事をしに被來たのでしやう、貴女は吾夫とお話をなさるんでしやう、私に御用がお有りなさるのおやかましいでしやう、ですから私これで御免蒙りますわ』姉は蔑いた、こんな筈ではなかつたがと考へつくと今更何の爲に大急ぎで別莊から[illegible]くんだりまで不自由な旅をして來たのか分らなくなつた。

疑ひ無く雅子の結婚一條は昨日やつと姉の耳に屆いた、實は先日來泊りがけに田舍の親類を訪ねてゐたが弟の手紙は其處まで轉送されなかつた、新聞には勿論出てゐたが田舍にゐる[illegible]さについ見落して氣がつかず、何も知らずに歸つてみると弟と雅子との間を隔てる時機は永久に遲れてしまつた、尤も意地惡をしてやる時機はまだ去つたわけではない、弟の手紙と共に今一通手紙が來てゐたがそれは針柴九郎から失戀した人が一切を訴へた告白で、氷滑の夜斷け落の計畫があの出來事の爲に狂へつた一伍一什を一つ隱さず書いてあつた。

婦女畫報　春季增大

服裝と美容

畫報

□郊外の春　伊東深水
□らんまん　栗原玉葉
□too late　竹久夢二

本號に限り　定價壹圓　郵税四錢

□梨本宮兩女王殿下の御近影
□新婚旅行へ(東本願寺法主令弟と新夫人)
□とつ國振り(洋裝の東本願寺法主令孃)
□小笠原津輕兩伯夫人の洋畫のお稽古
□伊藤公爵邸庭前の二令孃
□上京されたる厨川博士夫人
□春長閑に(大池直男爵夫人と愛玩の小鳥)
□ワシントン公園の平安女學院留學生
□シンガポールの日本婦人會
□婦人界時事(帝國ホテルの婦人會外數葉)
□令孃春の裝ひ・新流行の髮形
□懸賞寫眞『年中行事』

小說　伯母の寫眞　菊池幽芳
多數の新聞雜誌から賴まれても容易に筆を執られぬ幽芳先生が、去年末から嘱を入れて執筆された苦心の力作。可憐な田舍少女に配するに貪慾無情の老伯母を以てした、讀者をして覺えず手に汗を握らしむる物語、家庭小說の雄宿が老熟の筆は眞に珠玉の如き名篇を成す。

大附錄

小說　冬曇り　沖野岩三郎
奇譚　切支丹轉び　田中貢太郎
小說　十五年振り　伊藤銀月
小說　悲劇の女性　高須梅溪
長篇小說　銀の火柱　厨井道太郎
實力餘りあつて久しく自重せる[illegible]家厨井氏が苦心の力作。[illegible]

多年經驗から得た化粧の祕訣　北原十三男
婚禮の衣裳調度と價額　RA子
服裝の流行色と模樣　山口
美容術の見たる美人　ひち子
名君物語　或る日の家光　晩紅
重罪犯人の許婚の妻　松園
實話滑稽　他見男さん大得意　他見男
醫學上から見た人體美　古宇田
探偵實話　圖面盜難事件　岩井探偵長
某大會社の貴重圖面が盜難にかゝつた。犯人嫌疑者の尾行を命ぜられた婦人探偵が縱橫の奇智を絞つて終に目的を達する痛快極まる探偵實話!

東京市本石町　博文館　振替東京二番　四十二番

株式申込本日締切
京城製紙株式會社創立事務所
京城府永樂町二丁目(電七八四番)

校註　法學士　福田德三

マルクス全集

第一期刊行順序及翻譯擔任

刊行期	卷冊	翻譯擔任
大正九年四月・七月・十月・十二月	第一卷第一冊、第一卷第二冊、第二卷第一冊、第三卷第一冊	高島米之、高畠素之、高商教授寺尾[illegible]、法學博士福田德三、高商教授坂西由藏
大正十年二月・四月・七月・十月・十二月	第一卷第三冊(了)、第二卷第二冊、第二卷第三冊(了)、第三卷第二冊、第三卷第三冊	高商教授・慶大教授ほか[illegible]
大正十一年二月	第三卷第四冊(了)	法學博士福田德三、法學博士左右田喜一郎

【別卷】總索引及備考　帝國圖書館司書　村島靖雄

【購讀方法】本全集は申込期を附して發行する申込[illegible]金を要せず。上記期限內に申込を受け各卷發刊每に通知を發し入金願に發送す(各書店經由は各店の慣習又は其便宜に從ふ)

【購讀特典】期日內に豫約申込み全卷購入の方に別卷「總索引及備考」(價拾圓)を呈す。

特典申込期日　四月十日
裝幀及定價　菊判一頁二十卷●天金千頁總布裝頁(豫定)每卷五圓五拾錢(外に郵税)

東京大阪　株式會社　大鐙閣
振替東京三三六一八・大阪二七一五五

申込取扱　全國各書店

京日案内

ミカド金　指輪眼鏡時計販賣店募集　福岡市中洲[illegible]入江九州支店

白米　朝鮮精米會社精選白米[illegible]　京城本町三ノ四六　大和屋商店

龍山金融組合　電話九〇九番(電話一〇〇七番廢止す)

店員募集　本人至急來談　市內保證人を要す　仁川京町一　食料品問屋　中村本店

倉庫地賣却　出入便利ノ倉庫四拾坪(空地[illegible])御用ノ方ハ下名ヘ　黃金町三丁目[illegible]

醫院護婦[illegible]

家庭內職[illegible]　京城日報內　深堀

店員入用　二十歲前後の內地人　南大門外　齊藤商店

古本高價買入　群書堂

外交員募集　明治生命

小店員募集　十四五歲以上十七歲迄　京城本町二丁目　小間物店　松菊屋

見習看護婦入用　二宮醫院

時計職人を求む[illegible]

土地家屋買入度　京城現物組合事務所

日米漁業株式會社　株式募集

信用ある創立者　貴族院議員にして、多年水產業開發を唱導せる、松浦伯爵援助の下に、我邦漁業界の成功者、堤清六、奥田龜造の兩氏中堅となり、更に實業界の元老、大倉、澁澤、兩男爵の贊助に依り、日米親善に基く國家的產業を成立し、以て兩富を圖らんがため、本會社の創設を見るに至りしものとす。

有望なる鱒漁業　大戰の餘波は魚食奬勵の實現を惹起す、本社は米領人が事業せる[illegible]鮭鱒、鹽鱒、肝油製造の外、鮭魚の冷藏輸送等悉く新式の方法を採用す、其漁場は、世界三大漁場の一たる『オコツク』、『ベーリング』の方數千浬に亙り鱒の無盡藏なるは勿論、鮭、鱈、蟹其他寒流魚族の密集せる未開の寶庫にして夙に露米人の羨望する處なり。又其販路は、南北米、伊太利、西班牙諸國に於て、需要のみにて年一億五千万圓を算す、其製造は、悉く外國罐を使用し、永久の貯藏に耐ふ、尚製品は三井物產會社、米國鹽魚罐詰『マツトレーデ』會社等より全部引受の申込あり、以て確實に有利なるを知る。

鱒漁には不漁なし　北海漁場は、到る處鱒鮭ならざるなく、採れば益々增殖し一年を通して漁獲あり、且彼の貪食性を利用して漁するにより拾も落ちたるを拾ふが如し、況んやトロールの如き將良漁具を以てせば、漁獲限なくの外なく、年四割五分の配當容易なるを信ず。

低利資金と補助金　主唱者松浦伯爵等は、既に政府當局と會合し、冷藏運搬等の如き事業經營に對して、低利資金の融通並に補助金の下附をなし、後援を與ふ可しとの諒解を得たり。加之最近同業を營む資本金二百万圓の日本漁業株式會社が、二十圓のプレミヤムを以て拾資公募したるに、殆三十六圓三十錢にて、募入決定したり亦以て斯業の如何に有望なるかを證するに足る。故に當團は進んで之を大方諸彦に推奬する所以なり。

◎定款目論見書、創立趣旨概要、株式申込證等左記へ御申出次第送呈す

大正九年四月　東京株式現物團

募集要項

一資本金總額　金一千五百萬圓
一壹株の金額　金五拾圓
一募集株數　貳萬株(總株數參拾萬株の內)
一申込株の單位　拾株(拾株以下の端數を附せざる事)
一申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢
一申込期間　大正九年四月五日より同十二日迄
一第壹回の拂込金額　壹株に付金拾貳圓五拾錢
一募入の方法　募集株數超過の時は發起人に於て適宜決定す

顧問　伯爵　松浦厚　男爵　大倉喜八郎
發起人總代　堤清六　奥田龜造

發起人氏名

(イロハ順)

東京　岩崎清七　同　生田和平　同　井手復次郎　同　鳩山一郎　同　男爵大倉喜八郎　同　男爵小畑大太郎　同　奥田龜造　同　奥田正吉　同　渡邊修　同　川上佐太郎　同　神谷忠雄　同　神田鐳藏　同　吉海親　同　田邊熊一　同　田中丸善藏　同　堤清六　同　中村靜嘉　同　南波禮吉　同　鍋島熊道　同　中島伊平　同　梅浦健吉　同　宇都宮[illegible]勝　同　山下秀實

東京　山下善兵衞　同　矢吹哲夫　同　伯爵松浦厚　同　藤崎三郎助　同　藤田謙一　同　古川清　同　淺野泰治郎　同　北村民也　同　三浦良次　同　宮崎賢一　同　澁澤正雄　同　志賀直溫　同　島[illegible]　同　[illegible]　同　森本秀雄　同　芹澤登一　大阪　井上周　同　堀田元次郎　同　加島安治郎　同　河野徹志　同　田中省三　同　矢野廣太郎　同　中川淺之助

大阪　山本[illegible]　同　八代[illegible]　同　增田[illegible]　同　藤本[illegible]　同　肥塚[illegible]　同　平林[illegible]　兵庫　伊藤[illegible]　同　千賀[illegible]　同　田中[illegible]　同　多羅尾[illegible]　同　澁川[illegible]　同　直木[illegible]　同　南鄕[illegible]　同　岸本[illegible]　同　千浦[illegible]　長野　橫澤[illegible]　同　橫澤[illegible]　同　山內[illegible]　栃木　阿由葉[illegible]　北海道　小熊[illegible]　同　中島[illegible]　同　佐々木[illegible]

贊成人

伯爵　奥平昌恭　男爵　西五辻文仲　男爵　長松篤棨　男爵　若王子文健　男爵　名和長憲
井上角五郎　村井貞之助　改野耕三　[illegible]
小池國三　フレザー　ブルース　[illegible]
[illegible]

株式申込及株金拂込所

第一銀行　東京本店、京城、大阪、神戸、名古屋、橫濱、四日市、下關、門司、京都、[illegible]各支店
三十四銀行　[illegible]
三井銀行　[illegible]
住友銀行　[illegible]
東京株式現物團　[illegible]
[illegible]

全國郵便局株金拂込は振替口座東京五〇〇四四番へ

日米漁業株式會社創立事務所
東京市京橋區[illegible]町一番地　電話[illegible]

獨新内閣組織

首相バウエル氏は新内閣組織を終りたるが今回の内閣には前内閣の大立物たりしノスケ、エルツベルゲルの兩氏入閣せず獨立社會黨よりも入閣者無しと(巴里電報)

スパルカス團 政府樹立宣言 ウエーゼル市占領主張

エッセンを占領せるスパルカス團は政府の提議を卻け依然共產主義に則る政府の樹立を宣言し今やライン河畔のウエーゼル市をも占領せる旨主張しつゝあり(伯林電報)

フユーメ共和國建設準備

羅馬來電＝ダヌンチオ氏はフユーメ共和國を建設す可く著々準備を整へつゝあり(倫敦電報)

リスボン市街戰

葡萄牙首都リスボンに於て群衆と軍隊との間に慘澹たる市街戰行はれ軍隊は勢力を恢復したるが内閣は依然[illegible]を極め居れりと(倫敦電報)

英對佛石炭供給

英國首相及び商船大臣並に石炭監理官は佛國に同情し石炭千八百萬噸を供給す可く約束せりと(巴里電報)

對亞貿易承認

ヴエノスアイレス來電＝日本は大體に於て亞爾然丁國の提議に係る必要品の自由貿易を承認し目下日本公使及び外務省は條約の起草に關し覺書を交換中なり(桑港電報)

過激軍活動鈍る 芬蘭過激主義者露國に遁る

ヘルシングフオース來電＝カレソアより近來過激派軍の活動鈍れる由傳へらる尚フカムシランドに對する攻勢は多分中止せられたるなる可く多數の芬蘭過激主義者は露國に遁れ去りたり(倫敦電報)

哥薩克大會決議 日本に對し援助申込

其筋來電＝第四回後貝加爾哥薩克大會は去る二十七日より齊多に開會二十八日の會議にて昨年第三回會議にて決定せし(一)對過激派戰鬪繼續(二)戰線の軍隊に敬意を表する事(三)哥薩克政府に充分の援助を與ふる事(四)日本の援助に對し感謝する事等の事項を決議し將來も同樣援助を與へられん事を日本當局に傳へられん事をセミヨノフ將軍を經て日本に申込めりと(東京特電)

過激軍齊多攻擊計畫 支那馬賊を利用せんとす

武市過激軍は齊多攻擊を計畫し之が爲め支那馬賊を利用せんとし一ケ月一名六千留の高級を以て之を募集中なるが目下約三百名を有し尚ほ二千人を得んとしつゝあるも未だ成功せず(浦鹽電報)

西伯利撤兵聲明 チス軍撤退後引揚

政府は三十一日官報號外を以て左の如く西伯利撤兵聲明を爲せり(東京特電)

曩に帝國の西伯利に出兵したるはチエツク、スロヴアツク軍の救援を目的としたるものなるを以て同軍の引揚にして事實完了したる上は帝國も亦撤兵の擧に出づべきは出兵當時の宣言に因り明かなりしなりされど帝國の西伯利に對する地理的關係は他の列強と自ら其趣を異にし殊に極東西伯利の政情は直ちに鮮滿地方の狀況に波及するのみならず西伯利地方に於ける多數の居留民は其の生命財產の安固を期する能はざる狀況に在り是れ帝國が俄に撤兵を決行する能はざる所以にして何等政治的野心あるにあらず故に我は接壤地方の政情安定し鮮滿地方に對する危險除去せられ我が居留民の生命財產を安固ならしめ交通の自由保障せらるに至らばチエツク、スロヴアツク軍の撤去完了後成るべく速に我軍隊を引揚ぐべく茲に重ねて我が誠意の存する所を聲明す

對鮮人退去强請 支那官憲の不法處置

支那官憲は吉林省農安縣伏龍泉地方に農事を營み居る鮮人約五十名に對し不法にも退去を强請し去る二十四日右鮮人は支那官憲に護送せられ公主嶺に到着せり長春領事館にては右を以て支那側に對する交涉案件とし目下詳細調査中なりと(長春特電)

軍事協定取消打電

鄂督軍より新總理に宛日支陸軍協定は存續する必要無し各省聯合して日本と交涉し取消す可しと打電し來れり(北京電報)

東鐵不足額補給

東清鐵道技術員王景俊氏より支那政府に宛て該鐵道の經費は毎月六十萬元宛收入不足するを以て支那より補足するか或ひは銀行團より借款するか何れかに方針を決すべしと打電し來り三十日の閣議にて政府より補給し置き時機を見て銀行團に交涉するに決せり(北京電報)

南軍陸續增兵

馮玉祥氏より南軍は湖南省西部に陸續增兵しつゝありとの報告を政府に達せり(北京電報)

段祺瑞氏憤慨

南苑の南方に轉居せる段祺瑞氏は新總理が張作霖氏の力を借りて留任せんと計り居るに憤慨し當分歸京せざるべしと(北京電報)

不逞鮮人問題 抗議

目下浦鹽を緊張せしめつゝある問題は浦鹽ニコリスク間の鐵道守備問題及び朝鮮人問題なるが朝鮮人問題に就ては浦鹽臨時政府に對し日本軍司令官より左の如く抗議を提出せり(東京電報)

浦鹽ニコリスク間にある鮮人が武器の力を以て排日運動を要求し最近に至りては(以下數項の事實を列擧し居れるも事情あつて事實は之を略す)以上の事實は我國及び軍事上に影響する所頗る大なり臨時政府は日露兩國間の關係を圓滿ならしむる目的を以て朝鮮人の武裝を禁止すべく盡力したるに拘はらず實行の事實なきを遺憾とす、今之れに對する抗議を提出し若し之れに應ずる能はざるに於ては我國は止むを得ず之れに對し自らこれに當るべきことを提議す。

細川小隊通過 長春驛の歡迎

細川小隊一行二十九名は三十日午後五時二十分來長驛プラットホームにて佐々木領事官補の挨拶に對し細川中尉謝辭を述べ夫より旅館に入り三十一日午前八時東清線列車にて齊多に向へり長春市民官民及び軍人會は[illegible]に對し慰問品を贈り官民歡迎盛んなりき(長春特電)

齋藤總督 南沿岸巡視 二日東京出發

齋藤總督は二日午後五時二十分東京發歸任に決せるが途中釜山より驅逐艦に搭乘し馬山木浦群山を始め仁川に至る南鮮沿岸各地を約十日間の豫定にて巡視するに決定せり(東京特電)

會社令廢止と勅令

朝鮮會社令は三月三十一日限り廢止の旨勅令にて公布せられた(東京特電)

滿鐵增資勅令

滿鐵增資に關する勅令は三十一日官報にて左の如く公布された(東京特電)

南滿洲鐵道株式會社が資本を增加する場合に於ては新株式の半數を限り之れを募集する事を得

附則 本令は公布の日より之れを施行す

伊達中將卒去 魚形水雷功勞者

魚形水雷改良に多大の功勞あり海軍艦政局中將從四位勳一等功四級伊達只吉氏は豫て肋膜炎に臥床中のところ卅日朝卒去せり享年五十(東京特電)

床次内相西下

床次内相は三十一日午前八時半東京驛發西下したるが四月二日鹿兒島着二三兩日滯在夫れより宮崎熊本福岡を經て下關に一泊七日下關發廣島大阪和歌山に赴き十日歸京の筈(東京電報)

辭令 卅一日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

鐵道院技師 島村 札幌鐵道管理局長心得を命す

鴨江林業申請

久しく行惱み中なりし鴨綠江林業株式會社は拓殖局の諒解を得る必要ありとし屢々發起人上京して運動を試みたる結果東拓が資金の供給を受くるに止め資金五百萬圓を三百萬圓に減じ一兩日中に朝鮮總督府に對し許可申請を爲す筈なるが同社は本店を安東に置く筈なりしも朝鮮會社令の撤廢に鑑み新義州に置く事となる可し(安東縣特電)

官制改正内容

昨紙掲載朝鮮總督府地方官制改正の件に關する内容を聞くに右は今回京城東大門、西大門兩警察署新設に付之が署長たる警視二名並に[illegible]警察署長に昇格して署長に警視を任命するに付き合計三名の警視を增員する爲め定員數に改正を加へたるものなり又官立高等普通學校は學級增加に伴ふ定員增加の爲めにして龍山中學、平壤中學、全州、大邱、咸興の各高等普通學校に一人乃至五人宛の教員を增すこととなる可きか

朝郵總會期 配當一割持續乎

朝鮮郵船會社にては三月三十一日を以て八年度下半期の決算を締切りたるが同期は收入增加せるも支出激增の結果[illegible]斷定に於ては之れを前期に比し[illegible]來せる由なれど配當は前期同樣一割を行ひ得べし尚ほ總會は[illegible]未だ決定せざれど來る廿八九日頃となるべきか

海底地下研究 (二) 海軍少將 山本耕作氏談

そこで私は海底地下の研究上一の手段を考案した、深海では難いが百尋位即ち六百尺位の海底迄に於ての仕事で六百尺の海の水壓は二百六十六斤位である是れを計つて此の水壓に堪へる鐵の厚さは百尋の所でも三インチ位で充分に壓力に堪へるシリンダーを海中に立て此煙突の徑は二十フートで是を十尺宛に分けて勘定するとシリンダーの積は六百尺に於て二百〇五フート厚さに對する此量が六噸三となる百尺に對して外の物の量を加へて四百十三噸位にして此煙突の總量は千三百九十四噸是を十尺宛に分けて水底に入れ重ねて行くに

水の壓力 の爲に量が減じて五百三十二噸となる此の煙突を立てる百尋の海底には火山系もあれば鑛物系もあると思ふ是れをボーリングする爲めはハンマーやロータリー等を用ひ叉スクリウを用ひ然して海底をボーリングする器械を造りスイスクレートを用ひるのであるが是は中央に穴があつてカイトフロスの先は重い物を附け七インチの厚さの鐵の丸い箱の中へ器械を備へ中にモーターを置き電氣を用ひて地下を掘る而して中へ地層の物質を掘り出し得る事が出來る是を三十フートで一度六十フートで一度九十フートで一度百二十フートで一度と謂ふ風に取揚て物質を研究する叉是れは

潮の上下 で動くから動かぬ樣子にして行く叉ベイスカツフを下へ入れれば埋る事を防がれる普通の煙突は基礎が大事であるが海底には基礎は出來ぬから多數の鐵線で錠を沈める法がある是は足場をケイシスハラクシヨンすれば總て丈夫に作る錠の數も多く用ゆれば大丈夫である足場の要點はS形のハーを組合してシリンダーの外に締めて而してエレベーターを用ひて十フート毎に一つヅヽ入れる叉潮流の關係で彎曲するために是を檢査して潮流を測る事も出來る先に云ふた箱にプロペラーを備へて是が廻る加減を見て彎曲の度が知れる是は錠を保つ線で錠に番號を附し自由に加減する事が出來る叉別に潜水夫をして潜水せしめ

一個の箱 に二尺位の口を作り是れは無論鐵製の者で海を見る爲めに造つた物是れを沈める是れを六百尺位の處に入れると光線を知らない動物が入つて來る事もあらう中には電燈があるから種々なる動物が入り來るであらう是れは餘談であるが是れが有功に出來るなれば世界到る處に實行する事となると思ふ斯るものが海上處々に出來れば航海者には迷惑であらうが海底研究の設備は出來ると思ふ此の設備は海の深き處では波瀾が無いから海流丈の研究で考案する事が出來ると思ふ ＝(東京地學協會講演文責在記者)＝(東京支局)

新事業計畫打擊 一般の人氣地を拂ふ

財界の一般人氣の澀滯を加へ來るに伴ひ株式の暴落あり一般銀行の貸出控制と金利の引上は綿絲布の低落と米の不勢とすれば額面切れ込みの株價なき次第にて從つて一般の新事業に對する態度は著しく冷却し來りたる地を拂はんとしつゝあり今後の結果此の不成態を持續し事業界金融界共に一段の整理的淘汰を行はば更に景氣を盛り返し若干の新事業の企圖を見るやも計られざれど要するに目先新事業は頭打ちと見るを妥當とせん

金融の逼迫 を益々甚だしからしめ居れるが右の結果商品界の不況を來し人氣の上らざるは當然と見るべく殊に新事業方面の受くる打擊は尋常ならざるものあり最近京城を中心として計畫されたる新會社中公募株の申込殆んどなく賛成株の割當て拒絕少からざるあり結局その創立不可能ならざるやの疑ひあるもの二三あり第二次拂込は頗る危險視せられるもの二三あり會社計畫當時即ち昨年より今春に至る間に於て新會社賛成株申込の豫約をなせるものも最近財界非勢株式暴落を見て賛成株の拂込を顧みざるものを出すは怪しむを要せざる事と云ふべく更に近來

新會社の株式 はプレミアムを唱へられ[illegible]京城株式大正土地森林鐵道にても然も之等の株式にも銀行にては概して金融を附せず況んや他の群小會社の株券は銀行の金融絕對不可能なるは勿論市場の賣買殆んど行はれず强いて手放さんと

京府協議會 諮問案

二十九日より開會中なりし京城府協議會は三十一日終了せるが本年度歲入歲出豫算中糞尿掃除費、荷車稅撤水人夫賃等に多少の訂正を加へたるも大體の數字には相違なく尚諮問案も一二修正をなして大體原案可決せり其の諮問案の主なるもの左の如し

▲府吏員定員條例中左の通改正の件 大正三年京城府條例第五號府吏員定員條例第一條中『二十九人』を『四十四人』に『二十八人』を『二十四人』に改む

▲京城府旅費支給條例中改正の件 大正五年京城府旅費支給條例中左の通改正す 第一條中『公務に依り』の次に『朝鮮內又は內地の』を加へ第一號表中『百圓』を『二百圓』に『四十五圓』を『百二十圓』に改む 第二號表中『三十圓』を『五十圓』に『一圓五十錢』を『二圓』に改む

▲京城府旅費臨時增給支給方に關する件 大正五年京城府條例第三號京城府旅費支給條例に依り旅費の支給を受くる者には當分の內五割に相當する金額を增給す

▲大正四年京城府條例第三號府使用料及手數料條例中改正の件 別表中『十四圓』を『三十二圓』に『十一圓』を『二十八圓』に改む

▲大正三年京城府條例第十五號墓地及火葬場使用條例中改正の件 第七條中『金四圓』を『金五圓』に『金二圓』を『金三圓』に改む

▲大正三年京城府條例第十號國稅及地方稅賦課金附加稅賦課徵收條例中改正の件 理由 近時京城市街の著しき發展に伴ひ地價及建造物の價値殆んど前年に倍徙の狀況なるを以て市街地稅附加稅及家屋稅附加稅を府制施行規則第六條の制限まで賦課せむとす

▲大正八年京城府條例第三號國稅及地方稅賦課金附加稅賦課徵收條例中左の通改正す 第一條中 市街地稅附加稅 本稅金一圓に付金六十錢 地方稅賦課金家屋稅附加稅 本稅金一圓に付金一圓 附則 本條例は大正九年度分より之を施行す

▲府稅特別稅條例中改正の件 理由 負擔の公正を期し且時代の趨勢を察し之に適合せしむる爲稅率並納稅主體の改正を行ひ由て以て比年膨脹しつゝある府財政の資に供せむとするに由る

▲本年度四箇所の新設市場を設置し別に定むる使用料を徵收し經營せむとす 理由 目下私設經營に係る府內敦義洞、光熙門、孝子洞、嘉州通所在新設市場は本年三月末日迄に失效許可期限滿了するを以て同日以降府に於て之を經營せむとするに由る

▲府稅特別戶別稅條例制定の件 理由 府內に於て一戶を構ふる者に對しては私有たると官有たるとを問はず從來特別の戶別稅を賦課し來りたるも官有以外の家屋に對しては地方費賦課金家屋稅を賦課するを以て是と同種の府稅附加稅を賦課する以て從來の特別戶別稅は之を廢止し家屋稅附加稅を受けざる官有建物の居住者のみに就き本條例を制定せむとす

▲府稅特別助興稅設定の件 大正九年度定額豫算內の支出に充つる爲百萬圓の範圍內に於て日步二錢五厘以內を以て必要に應じ一時借入金を爲さむとす

▲府金庫事務の取扱を爲さしめたる京城銀行と契約を締結の件

特別助興稅設定

京城府にては本年度より府稅特別助興稅條例を設定したるが其の理由とする所は時勢の進運に伴ふ各種社會的施設事業の勃興其の他物價騰貴及び臨時手當の增加等に由る財政膨脹に資せんとするに在りて其の條例左の如し

第一條 料理店業者貸座敷業者に於て客の需めに應じ客席に藝妓を侍らしめたるときは藝妓花代を標準とし料理店業者貸座敷業者に特別助興稅を賦課す

第二條 助興稅は左の課率の範圍內に於て毎年度豫算の定むる所に依り之を賦課す 藝妓揚花一本に付 金十錢

第三條 料理店業者貸座敷業者は藝妓揚花本數を一日より十日迄の分を其の月十三日迄に十一日より二十日迄の分を其の月二十三日迄に二十一日より月末迄の分を翌月三日迄に屆出ずべし

第四條 助興稅の納期は如左
自一日至十日分 其の月二十日限
自十一日至二十日分 其の月末日限
自二十一日至月末分 翌月十日限

第五條 第三條に依る屆書を怠り又は虛僞の屆出を爲したる者は十圓以下の過料に處す

附則 本條例は發布の日より之を施行す

貨車利用狀況 著しき不權衡を示す

鐵道貨物輸送の狀態が其方向に依り著しき不權衡を示し殊に貨車利用率の割合に低きは何れの線路も比々然らざるはなき次第なるが朝鮮線にありては生產狀況の關係上一層顯著だしく其一例を擧ぐれば

南行貨物 として京釜湖南線にありては輸送貨物中の大宗たる米穀京義線にありては石炭木材の如き特產物を輸送する爲非常に多量なるに拘らず北行貨物は綿絲布、野菜、果物、石油金物其他雜貨類の小量品に過ぎず而も京義線の如き南行貨物の主として無蓋貨車を使用するに反し北行貨物が概して有蓋車に依らざるべからざる結果往路積車たりしもの復路空車となり鐵道運輸上最も忌むべき片荷運送の弊に陷るの現狀にあり右の狀況に依り全線南行貨車走行哩は空車僅に百分の六に過ぎざれども

北行貨車 は廻ひ車多きを以て其走行哩は百分の四十一を示し更に之が京義線のみに見る時は南行空車百分の二に對し北行實に百分の五十七の多數を示す又貨車利用率にありては運輸當局に於て最近專ら之が整配に留意し且驛員に對し種々の經濟的利用を慫慂する處あり一方貨物運輸の發達と相俟つて漸次增加の趨勢を示せるも尚一車に付き平均利用率百分の五十二三に過ぎざる狀態なりしと

仁川期米新甫

三月末頃過ぎ反動にて昂騰せし仁川期米は六月限新甫十五丁上鞘の四十五圓八十五錢と稍好勢に生れアト買物に五圓九十八錢[illegible]阪新甫雙會存外不氣乘にて結局と六圓落拔を演ぜんとせしも大引四圓七十五錢と打止めたるが前場落則れ四圓五十錢の安値あり財界人氣浮動の折柄とて目先高は波瀾あらんと

鐵原水利計畫

不二興業會社にては今回江原道鐵原郡鐵原面北面東松面蟲川面附近に亘り約三千七百町歩の買收を行ひたるが右は何れも大水利事業を經營せんとする目的なる如く其の大體の計畫は約八百町歩の貯水池を設け蒙利區域三千餘町歩に灌漑用水を供給せんとするにあり本年内に之れが設計を立つべしと

仁川取引業績 未曾有の好調

仁川米豆取引所にては三月三十一日の前場を以て八年下半期の決算を締切りたるが當期の業績は米價の大破調に伴ひ未曾有の好調を呈したり乃ち各月別左の如し

月次	賣買石數	賣買手數料
十月	七、五四三、〇〇〇石	一、二八五、七三五
十一月	一一、一四四、二〇〇	一、八八〇、七二五
十二月	六、八八〇、一〇〇	一、二四六、七七五
一月	六、七五四、九〇〇	一、一一七、一四〇
二月	八、三三〇、七〇〇	一、三九一、三二五
三月	一一、四〇六、八〇〇	一、八七四、七三〇
合計	五二、〇五九、七〇〇	八、六九六、四三〇

乃ち賣買總石數五千二百零五萬九千七百石にして手數料八十六萬九千六百四十三圓なり

分は近く役員會を開き決定すべきが繰越末收入四十六萬圓を全部償却するにせよ約四十一萬圓の剩餘あり右の外金利收入を見込み經費を差引くも三十四五萬圓の純益乃ち既拂込資本十四割强を擧ぐべきが配當は總督府の制限ある模樣につき五割見當なるべきかと

株式新甫盆槍

東京大阪の株式新甫は一部に於て活況を豫想せしも金融警戒の折柄商狀殆んど別項商況欄の如く東株三百六十四圓新三百七十圓大株三百五十一圓新三百四十五圓と不氣乘なるが財界の實勢諸會社の業績より推せば此儘下迫るものとは思はれず尚ほ一相場あるべしとの觀測有力なる如し尚ほ大連株式は金融逼迫より益々下押し模樣にあり目先滿鐵の增資實現まで活況呈現不可能なるべく更に京城株式は內地の不勢を移して諸株の人氣上らざる模樣なり

北滿油房發達

北滿に於ける機器油房の發達は近來の事にして大正三年迄は只順利裕及び洪盛油の二戶ありしのみにて裕大油房は同年末に設立せられたり大正四年は前年度の大豆豐作なりし爲め大豆非常に多く一方戰爭の爲め東淸鐵道の運送遲滯し大豆相場の暴落を來し僅か三十五哥となりたるも豆油常に返て高位にして豆粕も油房不足の爲め現品尠かりし折柄北滿地方の需用起り比較的好況を維持したるを以て之等油房の利益莫大にして資本金七八萬圓のものも優に十數萬圓の純益を擧げ利を見るに敏なる支那商人は續々油房を起すに至れり、然るに其後豆油の相場は良好なりしも油房の增加と輸送の遲滯等により從來の好成績を擧げ得ざりしも其の倉庫及び置場を利用し一方定期取引仲買大豆買等により健全なる發展を遂げつゝあるが如し

雜貨商組合決議

京仁雜貨商組合にては取引を正確にし資金の運用を圓滑ならしむる爲め左記事項を決議し四月一日より實行することゝせり

(一)取引期間 京城及仁川府內荷渡日より四十日以內 地方 出荷日より五十日以內

(二)商品の受渡は總て運賃殘渡途中に於ける損害は受荷主の負擔とす

(三)荷造費及運代賃出貨の實費は受荷主の負擔とす

(四)注文品及手合せ品返戾破約等は相場の變動により生ずる値引等は一切應ぜざること

(五)手形不渡又は延期者に對しては組合の決議により忠告、取引停止を實行す

(六)手形の支拂場所は銀行拂とす

殖銀新株成績

公募中なる朝鮮殖產銀行新株一萬株の募集狀況を聞くに三十一日までの累計は鮮內申込株數一千百三十株プレミアム二十一圓より三十圓內地申込二千五百五十株プレミアム二十圓以上三十六圓にて株數合計三千六百八十株なるが右の中には現物團扱ひを含まず又一日並に二日の申込を見込む時公募株數一萬を超過する事は確實なるべし

鮮銀異動近し

朝鮮銀行にては近く横山總務局長の後任並にその補缺に伴ふ幹部の異動を行ふべしとの事なるが尚ほ手續未了のものあるやにて其の發表は茲數日後ならんと

東拓異動發表期

東拓の職制改正並に人事の異動は四月一日發表同日より實施の豫定なりしが朝鮮關係社員中一二尚未決定のものありて本店と電報照合中にて發表は二日或べし

鐵道電報規程統一

從來鐵道電報規程は滿洲線朝鮮線個々に規程せられありしを今回統一し五月一日より實施する事となれり

滿洲粟積取船

朝鮮郵船會社の仁川大連青島航路は今後も從來の如く江原丸を運航せしむる事となり居れるが目下滿洲粟の大連積出仁川輸入旺盛に上るを以て同社にては特に越後丸を配しその積取をなさしむる事となり居れりと

穀物商賣買時間

京城穀物商組合は組合員資格及び賣買手數料改定せることは既報の如くなるが尚從來賣買時間は制限なかりしを四月一日より左の通り制定實施したり

現物 午前十一時より十分迄
當月渡 十一時十五分より二十五分迄
五月渡 十一時三十分より四十分迄
六月渡 十一時四十分より五十五分迄
引跡氣配 零時十分より二十分迄

自動車發起人會

過般株式公募を終りたる朝鮮自動車運輸株式會社創立事務所にては卅一日京城ホテルに發起人會を開き既成株及び公募株の割當てをなしその通知を發送せり尚ほ同社は近く第一回拂込みを徵し四月中に創立總會を終り五月開業の豫定なりと

辭令 今回左の通り辭令ありたり

民政部技師 後藤房治 任總督府技師(敍高等官三等)
總督府技手 野手寅治 任總督府技師(敍高等官七等) 殖產局山林課勤務を命す
總督府技師 川崎繁太郎 總督官房土木部元山出張所勤務を命す(三月三十日附)
地質調查所長 田中[illegible]太郎 陞敍高等官二等
[illegible] 任總督府通譯官(敍高等官六等) 總督官房秘書課勤務を命す(三十一日附)

○軍司令官歸任 馬山重砲兵大隊第一期末檢閱査閲の爲め鎭海地方に出張中なりし宇都宮軍司令官は後藤軍參謀原田軍副官を從へ三十一日夜歸城したり

○日支聯絡賃銀增徵 日支聯絡旅客(片道往復團體日支及び滿支周遊)及手荷物の各種賃金の團賃所定は四月一日より當分の內增徵及低減額表の十六條に徵する事となれり

○遞信吏員卒業式 遞信吏員養成所にては一日午後一時より三期通信乙種傳習生卒業式を擧行したるが[illegible]學事報告に次いで卒業證書授與式、持地局長の訓示、卒業生總代の答辭ありて式を終りたり因に今回の卒業生は內地人十七名朝鮮人二十三名にして京城、釜山、元山郵便局外[illegible]局へ配置專ら電氣通信の事務に從事すべしと

○京仁往復乘車券 京城鐵道局にては京仁往復旅客の便を圖り[illegible]間往復乘車券の通用期限從來[illegible]日限りなりしを二日間に延長四月一日より實施する由なるが之が爲め區間乘客は非常なる便宜を[illegible]べしと

人事消息

▲永富師團軍醫部長 徵兵檢査視察の爲め三日晩、全州へ
▲中島大尉(師團司令部附) [illegible]
▲赤池警務局長 三十一日午後十一時[illegible]
▲城京城覆審法院長 卅一日[illegible]
▲チリオロ氏(伊太利領事) 卅一日午前九時五十分發列車にて[illegible]
▲塚本法學博士(東京帝大教授) 一日午前十時發にて[illegible]
▲齋藤平壤警務部長 卅一日午前[illegible]時發にて退城
▲和田飛行中尉 卅一日午後七時廿分發にて所轄へ
▲松元仁川警察署長 卅一日午後[illegible]時四十分發にて退城
▲境長三郎氏(京城地方法院檢事) 利川驪州原州地方に司法事務視察の爲め出張中の處三十一日歸城
▲平井三男氏(平南第一部長) 三十一日夜入城浦尾旅館へ
▲上田正太郎氏(日清生命會計課長) 同上京城ホテルへ
▲松波千海氏(全北日々社長) 三十一日夜退城
▲鹽谷[illegible]三郎氏 今回殖產銀行沙里院支店長を辭し商業銀行に入り調査課長となる

重要電報 欄外にあり

寸鏖

▲鮮人側の各業組合で會合の結果四日曜日を公休日とする事に決定した▲永らく行惱んでゐた內鮮人双方の公休日問題も目出度く解決したのは慶すべき事だ▲我實業界の名士某が去る大銀行家を訪ねて受付へ名刺を出すと夫が目的の主人公なので大いに面喰つた迄はいゝが▲先生ノコノコ上がり込んで椅子に掛けやうとすると「立ち乍ら三分間」と突嗟に命令的に浴びせられたので[illegible]要領を得ずに引上げたさうだ▲先生夫が動機で大の米國嫌ひになるかと思ひきや歸來逢ふ人毎に米國は米國の富と勢力とアノ敏捷な態度を褒めちぎつてゐるのだから日本人も餘程警戒を加へなければ競爭が出來ぬと吹聽して廻つてゐる

過激軍活躍傾向 [illegible]傾向あり(浦鹽電報)

我軍滿洲里到着

社會黨二派に分る

コ氏就任當面の問題 [illegible]に傾けり(倫敦電報)

講和條約侵害さる 佛國の位置薄弱

く侵害されたり共行動は[illegible]佛國の位置は講和會議を倫敦に移したる事に依り薄弱となりたりと[illegible]

重要法令改正(上)

水野政務總監談

●會社令撤廢並●市場規則改正

會社令は明治四十四年寺內總督時代に制定せられたるものなるが當時朝鮮に於ては會社企業に種々の弊風あり且內地の人々も未だ朝鮮の事情に通ぜざりし等の爲之を一般の自由に放任するときは往々不健全なる會社の設立を見延ては朝鮮産業の健全なる發達を阻害するの懸念ありたるを以て已むことを得ず一時權宜の手段として設立許可主義を採り適當の保護監督を加ふるの必要を認めたるものと思はるゝ而して試みに其適用の實蹟を見るに會社令制定以來會社の設立許可五百三十一件內不許可四十三件朝鮮外に於て設立したる會社の本店設置許可十一件同支店設置許可八十四件同不許可二件にして以上許可したるもの內既設會社の解散したる者は唯一件のみなるが而も其不許可解散若くは閉鎖の處分を受けたるものは概ね本令實施後日淺き頃の事に屬し大正八年に於ては全く絕無なり斯くの如く會社令適用の結果は先づ大體好成績にして之が爲め正當なる企業を挫折せしめたりと云ふが如き事實は格別なき樣認めらるゝのみならず寧ろ本令に依りて不健全なる企業の濫興を防ぎ無用の競爭を防止し朝鮮企業界の健實なる發達を助長したる効果は蓋し何人も否認することを能はざる所なるべし現總督赴任以來本府に於ては一面

此の會社令 の利害に付慎重考慮を加ふると共に一面時世の進運に鑑み之が適用上出來得る限りの簡捷と敏速とを圖り努めて本令の爲め一般の企業者をして企業上の不利不便を被ることなからしめんことを期しつゝありしが會社の設立は最近著しく勃興の氣運を呈するに至りしのみならず朝鮮人に在りても近時經濟力の發展著しく知識の程度も一般に向上し會社に關する理解も亦尠からざるに至り又內地に於ても朝鮮の事情益々周知せられ朝鮮に於ける內地人の企業も漸次其面目を改むるに至りしを以て最早此上會社設立に關して特別の干渉を加ふるが如きは時代の進運に適應する所以に非ずと認め今回斷然

該令を廢止 することゝしたる次第なり會社令撤廢の結果會社の設立は自由と爲り苟くも其事業を適法にして公益を害するが如き種類のものに非ざる限りは何人も其の欲する處に從つて自由に會社を設立することを得ると同時に將來設立せらるゝ所の會社は從來よりも一層其の內容實質に關して世人の嚴正なる注意と批判とを受くるに至るべく其內容實質の貧弱不確實なるものゝ如きは到底自由競爭の社會に存在することは能はざるべきを以て今後朝鮮に於て各種の會社を組織せんとする人々は一層深く此の點に留意し企業の初めに當り愼重の考慮を加へ出來る限り

其の目的と 計畫及び經營方法等の確實を期し濫りに泡沫會社設立等の弊に陷りて自ら不測の損害を招く等のことなき樣十分注意せられんことを望む次第なり尙ほ總督府に於ては從來朝鮮産業界の健實なる發達を期するが爲には內鮮人間の經濟的共同主義を實行するの必要を認め主要なる會社の設立に際しては爾來得る限り內鮮人の和衷協同を期するの趣旨を以て之を勸誘し來りたるが今日朝鮮人の經濟力著しく增進したりとは云ふも各種企業の方能、經驗、技術等に於ては尙ほ內地人に讓る所少からざるべく內地人に在りても朝鮮に於て各種の事業を經營するに當りては

結局朝鮮人 と協力提携する方有利なるは勿論之に依りて眞に朝鮮の前途を憂ひ朝鮮産業界の健實なる發達を圖らんとする內鮮人諸氏は努めて大局の利害に留意し區々たる感情や眼前の事情に囚はるゝことなく一切の猜疑偏執を去り虛心坦懷互に相賴り相助けて其共通の目的を大成するやう夫々努力せられんことを深く希望する次第なり叙上の如く會社令は撤廢せられたるも取引所、保險業、無盡業、有價證券の賣買若は其仲介業は當分從前の會社令を適用することゝし會社令の撤廢に關聯して市場規則の一部に改正を加へたる次第なるが前者は

事業の性質 に鑑み夫々特殊の法令を要する爲是等の法令制定に至る迄機宜の方法として會社令の適用を存續し後者は即ち市場規則の一部改正は新に穀物品及び有價證券の現物市場を同規則に依りて取締ることゝなしたり由來朝鮮の經濟が主として米に依り支配せらるゝは洵に顯著なる事實にして其の生産の增加及び改良に就ては施政以來官民共多大の努力を爲し其の効績最も見るべきものあると同時に一般公知の事實なると共に益進んで其取引方法の改善を期し散市場の完備を期すべきは最も急要のことなりと信ず然るに朝鮮に於ては從來各地に穀物市場あり何れも同業者の組合組織に依りて經營するものなるが近時稍

濫興の傾向 あるのみならず其取引方法は動もすれば定期取引類似の行爲に陷り所謂差金授受を目的とするの處あるを以て彼の有價證券市場と共に新に之が取締を斷行するの必要を認むるものなり定期取引機關に就ては別に愼重の考慮を要する次第なるが現物市場とし其特色を發揮し經濟上に貢獻するの要あることは勿論なり本規則改正の趣旨は即ち一面此等の弊害を矯正すると共に健實なる米穀取引機關の整備を圖らんとするに外ならず各地に於て現に米穀市場設立の計畫中に在るものは勿論既設市場にして

本令に依り 更めて許可を受くべきものは深く如上の趣旨を諒解し豫め其組織運用に付遺憾なき計畫を立てむことを望む次第なり

●銀行令及同令●施行規則改正

銀行令及び同令施行規則の改正要旨としては(一)銀行業を目的とする會社の設立は會社令及び同令施行規則により其の營業は銀行令及び監督は銀行令及び同令施行規則に依り行ひ來りしが今回會社令及び同令施行規則を撤廢するに付之が缺陷を補ふの必要あるのみならず之等の事項は孰れも商法の例外規定たるべきものに付之を銀行令に追加し其の出願の手續に關し銀行令施行規則中に之れを追加することゝせり(二)銀行業を營む會社の資本金額等の變更に關しては從來商號又は合併に關して許可を受けし來りしが此際明文を設けて規定するの

妥當なるを 認め銀行令第二條の二に特に一項を加へたり、(三)朝鮮外に本店を有する銀行中內地臺灣又は關東州に本店を有する會社に關しては共通法第八條、第十三條及び第十五條により其法人の代表者の銀行令第十九條及び第二十二條の違反行爲を取締ることを得べく又朝鮮外に本店を有する個人の銀行に關しては營業主の代理人を朝鮮に置かしむることに施行規則を以て規定し其代理人の違反行爲は銀行令第十九條及び第二十二條により取締ることを得べきに依り銀行令第十九條及び第廿二條中「朝鮮外に本店を有する銀行の朝鮮に於ける代表者」を改め單に「外國會社の代表者」と改めたり(四)銀行令第十九條の

處罰は嚴峻 に過ぐる嫌ひあるを以て「五年以下の懲役又は禁錮又は五千圓以下の罰金」を「二年以下の懲役又は禁錮又は二千圓以下の罰金」に改む(五)銀行令第二十二條は銀行取締に關し必要なる事項は朝鮮總督之を定むる旨を規定せるも此規定は廣汎に過ぐるの嫌ひあるにより同條を削除せり

輕鐵工事著手

●慶州●と●長生浦●間 ●鳥致院●と●淸州●間

朝鮮中央鐵道會社の慶州釜山鐵道敷設の件は夙に認可を受け居れるも未だ工事に着手せざりしが去る二十八日慶州長生浦間二十三哩の工事は愈其の筋に着手の屆出を爲し又鳥致院淸州間十五哩も同日着手の旨屆出を爲せる(大邱)

慶北道新事業案

郡道農會設立

慶尙北道は九年度の新事業として管內各産業組合の統一をなしか愈々右組合中地主、蠶業、棉作、森林、繩叺の五組合を合同統一して各郡に郡農會を設立し徹底的の改善策を講じ尙ほ道農會を設置して郡農會を監督せしむべしと因に各郡農會長には郡守を以て任じ道農會長には道知事を推戴すべしと(大邱)

安東出入船舶

大連汽船の第一航海として安東縣に入港すべきは天潮丸にして同社は恰も定期檢査に際したるを以て三月三十日頃入港の筈なりしも三月三十一日不定期船一進丸を入港せしめ四月二日木材を滿載して天津に向はしめ同社定期□□丸は一日入港三日出帆是又天津に向ふべし定期船は四月四日入港の瀋陽丸を第一船として四月九日入港の天潮丸は第二船と繰下げ十一日出帆何れも大連天津に向ふべしと(安東縣)

財界閑話

株界の不勢で鐵道株は見向くものもなくなつた▲事業の前途は材料高勞銀高土地高で俄に樂觀も出來ぬ▲拂込み資本補給が年八朱となつても配當は幾何をなし得るであらう▲各鐵道共第一回の拂込金は何うする程もないのだから續々第二次第三次の拂込みと出やうが金融のつまつた今日株主は大痛事だ▲殊に朝鮮には鐵道株の責任が多い而して金は少い結局拂込みをせず株主權利を捨るものが出て來やうと云ふ▲これはどうしても政府で鐵道株の銀行金融を斡旋してやらぬと株主の弱るばかりでなく會社の存立が危くなる▲とある民間の有力者は眞面目に辯じてゐた、實際の眞劍な說で鐵道株の醫落問題所でないのである▲銀行は貸出しを非常に警戒し資金の需要に對しては何とか彼とか理窟をつけ擊退しやうくとしてゐる▲回收も出來るだけ努めてゐる然も發行高の減らぬのは一の不思議だ▲と中西鮮銀營業課長は首をひねつてゐた

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
●當る四月二日より三大寫眞提供 ●實寫 佛國に於ける英軍 長尺 ●ニコニコ喜劇 求婚功名談 長尺
●舊劇 日本左衛門 百二十場 白浪五人男松之助十八番劇 日本左衛門、辨天小僧菊之助、南鄕力丸、忠信利平、赤星重三の五人男が痛快なる大活躍
米國ヘイオニアフヰルム會社傑作 ●泰西活劇 非常警報 全五卷 最近新輸入の猛火中大奮闘劇
●新派悲劇 藝者の操 全六卷 山本、東、衣笠一派最近大撮影 弟の學資を貢がん爲め犧牲となり藝は賣つても身は賣らぬ意地も張もある江戶前藝妓二三の貞操物語を骨子とした情話にして弟は學友に罵られ又は病床に呻吟す可憐悲慘! 金を餌に彼女の節操を弄ばんとした成金の横暴と社會の暗黑面を暴露せる現代の大活悲劇
●毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 電五九七番 有樂館改
當る四月二日より特撰映畫提供 實寫『隱鄉の生活』 滑稽『スケートチングの流行』 日活向島派傑作 山本東一派出演 新派悲劇 新琵琶歌 全四千呎 人間の宿命壓制に呪はれた女主人公泣いて笑ふて果てるのが人間の一生か生存競爭の猶ましき惨さ破天荒の御高評を博しつゝあり
連鎖大映畫 偵探奇談 運命の指環 四十一卷の內 第九回十七編十八編 善惡兩者の間に巴の如く「ダイヤ」は轉々として名人の運命を次第に支那商店の香水瓶に導くかくて行く支那商店の香水瓶は何の中に隱されて居らうか紛糾を極めた事件は最後の解決に向ふ

宇和島騷動 全七卷 舊劇 俗に和靈さんと稱されました宇和島神社の由來です十萬石のお家横領の惡臣共の爲め三津が崎に恨を呑んで殺された山部淸兵衞は亡靈となつて主家の泰山を安きに置くと云ふ有名なお家騷動 ○毎日晝夜開館

黃金館 黃金町 電一六三七
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店 當る四月二日より △實寫 京城郵便飛行 △喜劇 求婚廣告 秘藏映畫舊劇 奈良孝子傳 全編を通して孝子は惨樣なし涙を以て御覧を願ふ 米國エドカンポーエル氏傑作、ベッティ・ゾイ嬢出演 文藝大寫眞 神話ヴィーナスの勝利 劇は古代希臘の神を仕組たる近來まれに見る神秘劇ヴィーナスは美しの女神なるが一身に起る大悲惨 絕海孤島大壯觀
大連實寫 琵琶歌 前編七卷上場 國際活動映畫『琵琶歌』は三都に於て大好評を博せし新派本館は『第一公休日』を待つて提供致します是非御一覽を ○毎月祭日日曜一日十五日晝夜開館

浪花館 明治町 電話一六〇番
寛永力士傳、東屋樂助、血染の雪、橋本の龍山、武男の喧嘩、松平天海、香生立志談、梅中軒王海 (村上喜劍)江戶之花 東屋樂燕一行 東屋樂燕 三月二十五日より開演

壽館 本町一丁目 電話七八五
三月廿日より第三回替り藝題 前狂言 大阪陣難波戰記 大序より血判坂迄で 切狂言 本朝二十四孝 十種香より狐火迄で 上下

りん 消渇 病妙藥 七代目家傳秘法 丹毒何十年來ノ慢性固疾モ必ズ一週間分ニテ全治ス 服ナキ人ニ限リ實費頒送致マス 吉澤德次郎商店 京城吉野町一 電話一五一六 振替七三八六

主人の留守 …定田中深雪(三)は西四軒町一六に入質其金にて新町常盤樓に登樓遊興中を西大門… 府內旭町二ノ一〇壽司行商中谷…
横領詐欺で檢擧さる

◎三大寫眞提供
新派悲劇 藝者の操 全六卷 山本、東、衣笠一派最近大撮影
弟の學資を貢がん爲め犧牲となり藝は賣つても身は賣らぬ意地も張もある江戶前藝妓二三の貞操物語を骨子とした情話にして弟は學友に罵られ又は病床に呻吟す可憐悲慘! 金を餌に彼女の節操を弄ばんとした成金の横暴と社會の暗黑面を暴露せる現代の大活悲劇
舊劇 日本左衛門 全百廿場 白浪五人男 松之助十八番劇
泰西活劇 非常警報 全五卷 最近新輸入の猛火中大奮闘劇
今二日より上場 明三日晝夜開館 大正館

金物 油 石炭 煉炭 材木 竹 セメント 土管 耐火煉瓦 赤煉瓦 各種 長水院無煙炭
■ 朝鮮商工株式會社 平壤本町 電話長五〇一番 四〇一
■ 同 鐵工所 水道鐵管並に水道用器具、諸機械製作並に修理 鐵骨架構工事一式 平壤柳町 電話長六〇三
■ 同 煉瓦製造所 耐火煉瓦 赤煉瓦 各種土管 シヤモット 平壤橋口町 電話長一二五

百練……過またぬ効果!
品質本位 花王石鹸
知るべし至純
選ばれて 帝國陸海軍 帝國醫科大學 赤十字病院 慈惠病院 鐵道院 各府縣立病院 御用
花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀬商會 花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大崎組商會

湯あがりのお化粧には先づ此を
湯にお入りになつたならお顔は上り時分にお洗ひになるのが普う御座います」そして上つた後は最新流行の淡化粧料として評判の高いホーカーパットをお塗になる事をお勸め致します誰人にも此程善く合ふ化粧料は他に御座いません
他に類のない 紳士淑女兼用 ホーカーパット
塗れば直に天性の白さを現す 洗つた後までほんのり白い 乾き返つた後に若返らせる 子供の化粧の料として安全 簡易に巧な化粧が出來る
厚化粧をなさる御方なら新製品のホーカークリームをお用ひなさい
全國到る處の小間物化粧品店洋品店藥店等に販賣す若品切の際は振替か切手にて本舖へ御注文を乞ふ 一瓶三十錢送料六錢
東京神田和泉橋際 本舖 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三 一四四 一四五 振替東京一五六

近日來城する後藤静香氏と令息令嬢

個人の損害を眞先に調査する平和局
四月一日からいよいよ外務省内に開設

講和條約の實施に伴ふ平和局の事務が四月一日から外務省に開設される先づ第一着手として邦人の個人財産損害調査から開始するさうだが當局は語る。

平和局 は講和條約批准と同時に開設さる可き者だが遅れて今日に至つた開設と同時に彼の個人損害賠償と講和條約に準據する國際裁判所設置其他の件で個人財産損害賠償は大規模で査定完了の上は管理して居る敵國財産と相殺する様になるかも知れぬ

個人的 の損害が總額幾許に達するか未だ見當が付かぬが撃沈された商船其他を計算したら餘程の額に達するだらう何しろ獨墺賠償金の全部決濟迄には講和條約中にもある通り約三十箇年の **長年月** を要するのであるから同局も先づ半永久的なものと見て差支あるまい」同局長には埴原次官が多分兼任すべく以下部長二名事務官十二名を置く樣になると（東京）

愛する日本の爲に
私等は出來得るだけの盡力を惜まない
七年住み馴れた朝鮮を後に故國に歸らんとするスミス博士 願くは日米親交の鎖たらんと

米國メソヂスト派宣教師神學博士スミス氏が近く歸米さるゝ筈なので京城基督教聯合委員會主催で去る卅日午後三時卅分より朝鮮ホテルで送別茶話會が催された持地遞信局長、久保滿鐵京管局長、渡邊高等法院長、國分檢事長、加藤京[illegible]、山縣セウルプレス社長、田中秘書官、中村事務官等官民多數來會柴田學務局長夫人、持地遞信局長夫人等夫人令嬢も多數出席せられた定刻渡邊高等法院長發起人を代表して開會の挨拶を述べ國分高等法院檢事長の諸氏送別の辭を述べ最後にスミス博士の感謝の辭があり和氣靄々裡に散會したのは午後五時半であつた

在住七年 住み慣れた朝鮮を後にして歸國の途に上らんとする神學博士スミス氏は今更離別の悲に噎を曇らせながら「憶 起すこ六年半前ハリス博士の命を承けて此朝鮮に來まして以前内地の長崎名古屋に數年宛住みました、此朝鮮に來てからの六年半の間で前の約五年は **實に愉快** で樂い日が續き愛すべき内鮮の兄弟姉妹と共に面白く暮しましたが其後の過ぐる一年は非常に悲しく且つ辛い時でした即ち去年三月來朝鮮獨立運動が起つたので自分は飽迄愛と正義と人道の爲に盡して行かうと考へましたそして萬一我が愛する日本の兄弟姉妹と共に一致協力して行けなければ朝鮮を退かうと **堅く決心** していろいろ鮮人を説いたり有らゆる機會に於て鮮人の誤信を説破し來ました幸ひに今日では逐日善良な狀態に改まりつゝあるので非常に喜んでゐます自分には本年七十三歳の老父と七十二歳の老母が故國に居りまして此兩親は朝鮮で生れた私の子供を未だ見てゐません然し私は **神樣から** 重大な使命を授けられて十五年前に日本の土に屍を埋める事は本意です一生涯此の愛すべき日本を離れたくないのですが我々宣教師は官吏の如く任期があり任地は監督の命令に依るので今度の歸國は **任期滿了** の爲で止むを得ません然し是非次の任地も日本特に朝鮮を臨んでゐますが果して再び朝鮮に戻り得るこ確かには申上げられません兎も角歸米の後も日本の國情こ朝鮮問題に就いては出來得る限り正確に明瞭な事實を示して動もすると誤解しがちな故國の誤解を開明し及ばずながら **日米親交** の鎖こなる決心です。愛すべき日本こ懷しい朝鮮こは恐らく一生涯私の頭に焼著いて決して離れないこ思つてゐます

朝鮮人が可愛いから
心からの同情が注ぎたい
後藤静香氏の告白

雜誌『向上』及『希望』の主幹こして青年子女の向上修養の指導に從ひつゝある後藤静香氏が今回總督府及び道の招聘によつて渡鮮するこは既報の通りであるが氏は大分縣人で東京師範學校卒業後諸所の女子師範學校高等女學校等に教鞭を執つた經驗があるので殊に女子の教養に盡瘁し其の感化に富んだ文筆こ熱烈な雄辯こを以て知られて居る。氏は四月一日釜山上陸後同地に講演し草梁大邱、大田、等を巡講し六七八の三日間京城滯在講演の豫定であるが今回の渡鮮に就て氏は雜誌『希望』の中に次のやうなこを書いて居る

『私が朝鮮の爲めに考へるのは極めて簡單な理由である。曰く朝鮮の人々が可愛いから内地人よりも比較的不幸な境遇に立つた人々に、ごうかして心からの同情を注ぎたい。私は單に憐まうこは思はぬ、何等内鮮人の區別なしに敬意を表したい、ごうぞ單純な心持で私の行動を理解して頂きたい。

福岡工業博覽會 見物記（二）

事務員に連れられて會場に行つた私は館外正門附近の未だ工事の終らない處や裝飾塔の塗上げ足場の撤退各館の出品取付作業等を眼のあたり見せ付けられて吵から失望して居るこ『何しろ **開館當日の** 事です』こ其事務員君却々如才ないのは、が當館は君却々の早足で是れが何館こ云つた風にサッサこ通り抜けて終ふので眼を通す暇も有つたものぢやあない是れでは蒲燒き屋の前を走つて通つたも同然チラリこ鰻の香を嗅いだのみで折角の博覽會見物も何の役に立たないこ思ひながらついて行くこ聽て『ね、是で監見た譯です』其處で見返し **見直しと心** に定めた私は事務員こ別れて呼物こなつて居る裝甲車運轉を福岡城內練兵場に見に行つた。陸軍省から差廻されたこ云ふ鈴木特務曹長は『場の北隅に格納せられた裝甲車は英軍に屬して歐戰に出で拔群の功を建てたので有ります。即ち此の **多數の彈痕** は其際受けた所謂名譽の負傷であります。平時は砲擊四千貫で戰時中は四千三百五十貫も有ります。武裝こしては機關銃四門こ七千五百發の彈丸を有して居ます傳令は二弥の傳聲喇叭が努めます』こ說明が終るこ搭乘扉から搭乘にさも似たる裝甲車を引出して速力一時間四里より緩速力一里に亙る各種の運轉をして觀衆を喜ばした。

裝甲車運轉 は四期中毎日午前午後の二回運轉をするこ云ふ事である（福岡一記者）

傳習生卒業式

通信吏員養成所にては同所內に四月一日午後一時第十四期乙種傳習生の卒業式を擧行せるが今期の卒業生は內地人十七名鮮人二十三名計四十名にして既に全部の就職口確定し居れりこ

學生界（投稿歡迎）
名實共に全かれ
京城 SN生

內地の各學校に昇格運動が盛であつた例に依つてか在鮮各學校にも作秋以來昇格運動が一二有つたらしく又最近京城醫學專門學校の生徒制帽が普通の學生帽から角帽に變つた樣である更に近く水原農林專門學校も角帽に改めるこ聞く又私立東洋協會專門學校京城分校も京城高等商業學校こ改名する相である前二者は他日朝鮮綜合大學となるべき計畫の第一歩だこ傳へられてゐる。朝鮮が今日迄大學を持たなかつたのは教育界の遺憾事であつたが要するに朝鮮今日の教育程度では未だ其必要が迫つてゐなかつた結果と思へる然し將來は是非大學が設置さるべきものであるから今日の改名昇格は當然の過程であらう然しながら今日の各校の現狀を見るこ未だ／＼大學さして或は高商さして內容に稍々充實を缺いて居る所がないでもない更に一層內容を改善充實して最高學府さしての大學形式をするこ必要があらうさ思ふ。昇格改稱に名をやつた學校の生徒諸氏が徒らに大學生さなつた氣で角帽を振翳すのない事、諸氏は未だ／＼大學さして止まない名實共に全から、各自の母校を大學さ學生である若しくは高商さして完全なる發達を期し母校の名譽を發揚するには非常な努力の要する事を忘れてはならない諸氏は大學生たる又高商さして昇格に注意した第一回の卒業生であるこ云ふ點に於て一層努力せられんことを希ふものである。勿論聰明なる諸氏は此點に就いて深く考慮する所があるこは思ふが此機會に於いて一層諸氏の名實共に全からん事を切望するものである（一老婆心）

▲注意 學生の投稿は十六字詰十行を限度さし成るべく五六十行に止め短明晰なるものに限り採用す▲過ぐる三月一日附で『遺憾乍ら没書します』の投稿は面白く讀まれましたが規程に外れて居るので沒書にしました。（學生界係）

白國文學こ映畫劇
◇一年一篇執筆◇

白耳義の文豪マーテルリンク氏が映畫劇の爲めに執筆するこの噂は愈々事實こなつて現はれた目下滯米中の同氏はゴールドウイン社の爲に一年に一篇づゝ活動寫眞劇の脚本を書くこの契約書に調印したこあるゴールドウイン社この契約調印後マ氏は東道者を發して活動寫眞の藝術味を力說切言し、ゴ社この關係を結び得たのを喜ぶこ云つて居る氏は愈々其の處女作に著手するに就いて先づ寫眞劇製作の技術的方面を知るの必要があるこいふのでカリフオルニア州カルヴアーシチーのゴールドウイン撮影所に出向いたさうだ

2次会

▲中案扉袋家の一照十九日朝不壊行の列車で出發する『おつさん』こやらを見送りに行つた▲二等室に乘込んで目に著いたのが外國人夫婦の子供をつれた一行婦人は病氣で橫つて居つた▲其處へ這入つて來た一人の男いきなり『オーイ』を呼んで何故腰掛けに外國人が寢かして置く早く起せこ非常な劍幕▲西洋人は『此女は病氣であります此處に置いて下さい共替り私立つて居ます』こ言ふのに此男は子供に席を讓れと云ひ立つて居る▲が其男は列車には空席もないではないから此列車に共女を寢臺車に行かせやうこ執念く要求するので其男を一同『あなた何んですか此西洋人が立つて席を讓ればあなたに文句はないでしよう到手は外國の人ではありませんか、あなたこそ寢臺車に行つたら宜いでせう』▲『ナニ生意氣な貴樣は何か』こエー私は生ですよ藝者でも心はあなたよりは少しは立派なつもりですよ』こ口論して其男は寢臺車の方へ轉つたそうだが一服は『あんな人が居るから外國に居て侮いて居る日本人が馬鹿にされるのだわ』

安全第一のかぜねつ藥
アンチピリン丸
かぜを治し ねつを解き
發汗 鎭痛の効力
強大なる 蛇印（ジャシルシ）
◇主効 ◇かぜ、ねつ ◇にしか ◇はやりかぜ ◇オコリ（マラリヤ熱） ◇リウマチス ◇頭痛其他熱病一切及熱の爲め疼痛ある諸症に特効あり
藥價 十錢より壹圓迄各種
滿七歳以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥
オイン を服用するに限る
價 十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓 △全國各藥店に次取す
本舗 大阪 東京 丹平商會藥房

常住不斷の研究によりて完成せられたる
ライオン煉齒磨
チューブ入
（1194—8）

人が嫌はれるワキガ
わきが あせくさ ほくろ ソバカス イレズミ
今早く治せば ... 人から嫌はれる不思議に早く治る秘法有ハガキに名及び新聞名記入申込次第 ... 東京下谷區 ...

皮革同樣 體裁優美 總ゴム靴
一號 二號 十號 小供 リ九文 ... 送料 特約店 ... 大阪市西區 ... 不二合名會社

自動車運轉手養成
機關
▲自動車界に志さんこせば先づ本所に來りて理想的教授を受けよ▲僅か二ヶ月の短期間で如何なる無經驗者も一般智識並に運轉術を修得せしむ▲京畿道總監部に於て施行したる本所卒業生三十二名中二十七名の合格者を出せる實績あり▲普通學校卒業程度の學力ある者は無試驗入學を許可す▲四月十六日新學期開始す
朝鮮の自動車界は日に月に發展し從業員の不足を告げつゝ從つて各所で盛んに從業員を募集して居りますから本所は此の必要に應じて五月より更に一層講習生を增して第二回新學期を開始しますから此際入學するこ云ふ事は誠に時機を得たもので...
▲特典▲ 京城府内に於て本所卒業生には ... 京城自動車講習所事務局 京城府黃金町二丁目 電話長二一六〇番

絶對にインキの漏出せざる
米國製 ムアー號萬年ペン
一號 金五圓三十錢
朝鮮代理店 京城本町 篠崎文具店

●名畫大會●
當る四月二日より
連續映畫 琵琶歌 前篇七卷公開
御約束の第一公休日を待つて三都に於て大好評を博したる名畫大會は是非共御光覽を乞ふ
黃金館

氣象日報
天氣豫報

徵兵檢査始まる

[illegible]谷佐傳[illegible]同信子、大塚すゞ[illegible]今井き[illegible]同庄三[illegible]み、木村寿太郎、[illegible]二郎、同き、岡本傳途[illegible]吉、ます、同米吉、橋本寛一、同小文、光島村はま、久[illegible]七、[illegible]同もゝ、瓜谷新太郎、[illegible]同あ[illegible]次、窪田利平、因幡楠一、大家[illegible]、大和田吉、同政夫、飯川衛之、平石岩太[illegible]、北浦加造郎、同節子、高田久吉、久山賀一、[illegible]谷岡太郎、海尾末太郎、寺賀[illegible]太郎、澤田俊三、加藤新吉、同ち[illegible]加納栄、大森金三郎、熊尾[illegible]子職、有賀きみ、河野定雄、原ま[illegible]さ、同うめ子、同きみ子、前原さ[illegible]ん、同鶴吉、同憾、久保登、木村常[illegible]鶴太郎、山之内一郎、高鈴衛、青木[illegible]人三名(三等五百三十二名)

男子となつて尊い義務へ

京城管内檢査の壯丁 四月一日より實施さる

一生一代の芽出たい晴の日

京城管内 壯丁の徵兵檢査は四月一日から五日迄龍山歩兵第七十九聯隊將校集會所に於て實施される事となり、第一日の一日は六週間現役三十七名を合せて百五十名の體格檢査を實施した。六週間現役は京城中學校及び高等普通學校職員教員養成所卒業生で日野教員が引卒して來た服裝は何れも千態萬樣で紋付羽織袴もあれば

縞の羽織 の着流しもあり或は背廣或は詰襟或は紺飛白の筒袖もある、縞の羽織には髪はコスメチツクで綺麗に梳づつたのが多く角刈の頭は大抵勞働者である。檢査場は將校集會所の大廣間其の正面には檢査官小寺外二郎中佐が儼然として控ねてゐる、向つて右から『身長測定』『體重測定』『胸圍測定』『視力檢査』『頭より上部』

各部檢査 『職業及び學力程度の聽取』『志願の聽取』『兵種裁決』等の順によりそれぞれ設備され係官と助手とが机に相對してゐる、机上の紙も筆も整然として一糸亂れず、午前八時半小寺中佐は兵役の義務を説き聲ふれば今日は昔の元服に於ける男子に取つては極めて目出度い日である、諸氏は玆に一人前の男になられたのである、合格した人は

尊い義務 を盡すべく國家の干城となり、益々國威を宣揚する事に努めらるべく、不幸にして合格しなかつた人は國家總動員の日『陛下の爲め』『國家の爲め』奮つて盡され度い、と訓示を與へ平川軍醫の注意があつてから身體虚弱な者不具癈疾の者より順次裸體にして檢査を始めた。百五十人中眼鏡をかけてゐる者二十五名、中には何かおど〳〵した風情のもあり

元氣の顏 を光らして居る者もあつたが一體に年々身長が小さくなるやうだ。隔離の陰では一生一度の恥かしい思ひをするので、其所から姓名を呼ばれる時には大抵の者は顏を赧めてゐた。

伊機續いて盤谷へ

一機また一機 蘭貢を發す

「シエロ大尉操縱の飛行機は三月二十九日午前八時蘭貢發正午前盤谷著の筈右の外一機は同じく蘭貢にあり他の七機も逐次到著の筈(盤谷電報)

吉野の櫻花

大和吉野山の櫻花は昨冬の爲めやゝ遲るゝ氣味なりしも昨今暖氣頓に增し來れる爲め滿開は例年と大差なく下の千本は八日頃より中の千本は十四五日上の千本は二十日前後が見頃である本年も鐵道院と吉野鐵道が約十日間臨時列車を增發するさ

大型機關車の試運轉

東京下關間で四時間短縮

近く東京下關間急行旅客列車に運轉すべき最近式大型機關車第三回

試運轉は 二十八日午前六時四十分東京驛發沼津行の列車に就て行ひ九時四十二分豫定通り沼津驛著給水其他の準備を了し更に午後零時四十分沼津驛發同四時二十分東京驛著無事試運轉を了した右に就き結城機關車係長は曰く『試驗であるから東京驛發車の際隧道ボギー車十四輛(四百五十噸)を牽引せしめ一時間

三十哩の 速力で進行し國府津山北、山北御殿場間四十一分の勾配を豫定より五分間早く運轉し豫想外の好成績を擧げたのみならず普通急行の夫に比し一割餘のスピードが出た此割合で行くと東京下關で四時間程時間が短縮される譯である尙ほ此機關車の速力は未だ

充分餘裕 があるが殘念ながら線路が狹軌なので之以上スピードを出だす事が出來ない兎に角近く東京下關間の急行列車を牽引せしむる豫定である』(東京)

噂の人

エビソン博士 歸米の理由

セブランス病院長エビソン博士の歸米に就て種々の取沙汰されてゐるが博士の歸米はセブランス聯合醫學專門學校及び延禧專門學校擴張の用務を帶びてゐるとか博士の秘書役オーエンス氏は語る『歸米の理由はセブランス及び延禧兩校擴張の用件です米國の本部と協議して兩校共に校舍を三倍以上に大きくし敎師も大增員をする筈です』

專ら細民の兒女を教育せる 純眞女學校の卒業式

名數紳士淑女の列席と 校長下田歌子女史の訓示

細民兒女の教育、女囚携帶乳兒の哺育、細民中區幼兒の哺育、矯風其の他主に慈善救濟等を目的として組織されたる大日本婦人會にては

故板垣伯夫人 を會長とし清浦子夫人副會長となり永松男夫人、水野朝鮮政務總監夫人専務理事、故井上前東京府知事夫人、下田歌子女史小橋内務次官夫人、本野伯未亡人等理事に、清浦子、永松男、水野朝鮮政務總監、小橋内務次官等顧問として事業に盡瘁中なるが

同會の一事業 として設立されたる麻布區尾なる純眞女學校にては三十日午後一時半より第一回卒業證書授與式を擧行せしが當日折柄降りしきる春雨にも拘らず同會の事業に同情を寄する貴顯紳士同夫人淑女等會する者百餘名に達し午後一時先づ同校第二教室に陳列されたる生徒製作品の展覽あり後定刻證書授與式に移り生徒の君が代奉唱あり次いで校長下田女史の勅語奉讀あり夫より順次

證書を授與し 後松平いく子を始め三名の優等生に對し婦人會側を代表し水野政務總監夫人より賞品を授與し終つて下田校長は『今日我國にては女工の教育を獎勵しつゝあれども女工の目的は一に收入の多きを望みて止まず罷工怠業等の起因是れが爲めに起る國富を計るは國家の爲慶賀すべきも是れのみを以て足れりとせば精神修養に於て缺くるにあらん是等の事情に鑑み

當校の設立を 見るに至りたるものなるが幾多知名の紳士及び紳士夫人淑女の熱心なる同情と助力とを以て今日の發展を見るに至りたるは感謝に堪へず此の種の學校の發展はやがて海外に於て國辱的行爲を爲しつゝある婦人の渡航をも阻止する事となるに至る可し而して今日の

卒業生の成績 如何は此後に於る事業に多大の影響あるものなれば本校に寄せられたる多大の同情の萬分の一に報いんとせば諸氏は専心忠君愛國の精神を固持し家に在りては貞婦孝子賢母たり出ては社會の爲め大いに盡されん事を望む斯かる學校の卒業式に斯く多數高貴の方の祝辭を賜りし例は嘗てあらざる所にて此前例無き光榮の下に今日の式を擧け得たるは本校の光榮諸氏の幸福何ものか之に例へん諸氏須らく

之を肝銘して 忘る可からず』この意味の一場の訓示あり次に添田内務省地方局長内務大臣に代り又赤石普通學務局長は文部大臣の祝辭を代讀し更に阿部東京府知事の祝辭朗讀あり午後三時芽出度く式を終れるが當日水野政務總監よりは特に『貴校第一回卒業式の盛況を祝し合せて

將來の隆盛を 祈る』との祝電を寄せられ式場に披露されたり(東京特電)

純眞女學校で 内鮮婦人の懇話會

貴婦人達も多數出席 朝鮮女學生を招待して 春雨の日の床しい會合

春雨しとゞ降る卅一日午後一時半より故板垣伯爵未亡人絹子の方を會長とせる大日本慈善婦人會の一部事業として設置せられたる純眞女學校第一回卒業證書授與式ありし此機會に於て同會にては目下

東京に留學 せる朝鮮女學生が不案内地婦人と接觸するの機會稀なる爲め自然彼我の疎隔を生じ易き同胞たるの精神に背違するの傾向あるを遺憾とし同會の趣旨に由りて彼等女學生に對し慰藉と親睦を兼ね双互の融和を計るべく彼等を招待したるに折柄此趣旨に感じ參會したる留學生も共に

式に參列し 三時半より同校二階なる作法室にて內鮮婦人懇話會を開催し豐田旭穰女史の筑前琵琶の餘興等ありて盛況を極め盡きせぬ名殘を惜みつゝ散會せるは更でだに暮れ易き雨の日は既に黄昏で燈火の影次第に鮮かにならんとする頃なりき當日來賓としては文部省赤石普通學務局長內務省添田地方局長田子社會局長始め約卅名にて

婦人會側こしては 齋藤總督夫人水野政務總監夫人大塚赤池兩局長夫人下田歌子女史始め知名の貴婦人百餘名に達し朝鮮總督府側よりは守屋秘書官夫妻田中視學官等參列して政務總監夫人こ共に極力斡旋の勞を執りたり尙ほ水野政務總監よりは盛況を祝すとの祝電ありたる由(東京特電)

龍山聯隊に入隊した英國士官ベネット大尉

反公設質屋の狼火揚がる

府内の質屋業者結束して當局へ陳情書を提出す 曰く既得商權の侵害也と 府の態度は案外冷靜

京城府公設質屋問題は最近に至り意外に世人の注意を喚起し各處で取沙汰の標的とされてゐるが當の

質屋業者組合 之れに依て組合員が受ける打擊は甚大なりとし俄に臨時組合總會を召集し其對抗策を議し組合長橋本茂雄氏は組合の決議に基く陳情書を携へて四月一日京城府廳に陳情すると同時に各方面に質屋業者の態度を闡明し既得の權利を擁護すべく猛烈なる運動を開始した一方當の敵手府側に於ては案外冷靜な態度を持して飽まで

既定の計畫を 遂行するらしいが問題が問題だけに成行如何に依りては存外手に汗握らせる一幕が演ぜられるかも料られず市民も看過し難き問題であるから相互の意見を紹介して見やう

既得商權の侵害だ

趣旨には反對しませぬが事實は質屋業者撲滅

質屋組合長橋本氏は組合を代表して語つて曰く『私共が公設質屋に對する意見は旣に二月中に世間に發表された通りで私共は公設質屋設立の趣意には反對しませんが京城府の

公設質屋は 吾々同業者既得の商權を侵害するものであり吾々は默過する譯には行きません。内地に於ける公設質屋は貧民救濟の目的の下に經營され貸出金額も五圓位が限度で店舖の如きは場末の貧困者の集窟を選び主として是等の人達を相手にし居るに反し京城府のは[illegible]紙の報道に依りますと貸出金額も多く場所も府の中央目拔の場所を選び地代屋賃を要さぬ箇所に大規模な低利貸出をするこの事ではありませんか、之取も直さず一種の社會的施設で或種の理想を實行するに外ならない要之吾々質屋業者の撲滅を圖るやうな者です。私共が最も遺憾こするのは府に是だけの施設をする覺悟があるなら何故尙且早く

質屋業者に 料つて見れなかつたかです、第一豫算が通過した今日でも公然府の執るべき態度方針を何故明瞭に發表して呉れないのでせう、私共は現在の状態に甘んじて居る譯ではなく共濟火災保險を作り機關銀行をも設立する等時勢にも適應し行かうと努力しつゝある今日府が大規模に公設質屋を起して威嚇する必要はなからうと思ひます。私共は豫て

帳簿の秘密 を曝け出して質入れし得た金の使途が如何なる方面に投じられて居るかを府當事者に見て貰れと申し出たが府では夫等に目も呉れず當業者の意向をも質さず中産階級を得意とする公設質屋を經營するのは私共の見地からすると立派な商權侵害です。此際何とか府でも慎重に考慮して欲しいものです』

自己擁護の咆哮だ

府としては飽く迄も徹底的に實行する 斷じて中止せじ

左の意見を通して府の服部事務官に聞へば『質屋組合からの陳情書は未だ提出になつて居らぬから何とも夫に就てお答は出來ぬ。公設質屋の内容は大體新聞紙が報道した通りなものです。

貸出金額と 金利とか目下慎重調查中で決定して居らぬだけです。質屋業者の意見がお話の如きものとすれば同業者には府の公設質屋設立の目的を曲解して唯自家擁護の一點から咆哮するものとの誹を免れないでせう。當局が調査も碌々せずに着手した如く言ふのは如何にも手前味噌の感がある。府が之れを

豫算に計上 する迄には半歳や一年の杜撰な調査では手を著けませんよ。又質屋業者は閻王の金の使途を云々するが顧く生活難の今日冗費に節用する者はない。完全な庶民銀行設立の必要は吾々が認めるばかりでなく既に社會一般から高く叫ばれて居るではないか。公設質屋が設けられた爲めに質屋業者が多少の影響を受けるのは當然です。影響がないやうなら

設立の必要 はないので公設市場を要求する市民が公設質屋を需めぬ筈はありません。商權侵害などを叫ぶよりは折角發醒した組合員が更に團結して資本を大きくし金利を引下げ公設質屋の不必要になるやう盡策するのが賢明な方法ではなからうか。府こして既に豫算も通過し

實行期に入 つて居る施設を一部から些少の反對運動があつたとて中止や延期いたしません、斷然徹底的に實行します』

女學生殺犯人は 入江三郎の兄?

犯行の一部を自白 殺人狂の血を享けた犯人 身柄は尼崎署に護送

兵庫縣尼崎及び大阪府下池田附近の兩所に於て僅一日を隔て、相繼ぎたる金蘭女學校卒業生森松うたの及び大阪技藝學校生徒池田みつきの兩女學生慘殺の事件は世人を戰慄せしめしが三十日夜半に至り先年天下の耳目を聳動せしめ檻禁中一昨年流感にて死亡せし殺人狂の入江三郎の實兄にて入江秀一(三〇)を池田署に引致し取調べの結果深更に至り尼崎に於ける兇行の一部を自白せしやにて三十一日朝尼崎署に護送せり秀一は當時大阪市内の某洋服店に仕立職人に住込居たるが過日來行方不明となりたるものにて本人は遺傳性の犯人狂の血を享け居れるものなりと(大阪電報)

別報 入江秀一は女學生殺しに無關係なる事判明せり(下關特電)

獨立を種の恐喝强盜

不逞漢續々逮捕さる

近來全鮮一圓に亘つて朝鮮獨立資金募集と稱し恐喝強盜を働く匪賊が激增し警察側も極力取締に從つて假借する所なく京畿道第三部及び鍾路本町兩署も協力して匪賊檢擧に努め著々逮捕しつゝある由であるが京城府寬勳洞五九無職鄭泰(三〇)府勸農洞七四新院商朴勝億(二八)同敦義洞四三無職李範大(二〇)同孫仲洞四五無職李範圭(二七)忠淸北道陰城郡笠極面館成里七六八李敦淑(五二)外二名の七名の不逞漢は上海假政府出張員と稱して昨年九月以降忠淸南北道其他を盛に荒し廻り獨立資金を强要し本年一月二十九日には京城府社稷洞子爵任俗鎬氏宅に亂入して金五萬圓を獨立資金として提供せよと迫り小刀を以て脅迫し遂に現金一千五五十圓及其他を强奪したる等各所に強盜を働きたるを遂に北部に逮捕され嚴重なる取調を受け身柄は一日檢事局に送られたり

牛買に行く途中殺人

死刑に處せられて控訴

咸鏡南道永興郡顯興面新興里二〇六農安龍德(三二)は金品に窮した折柄一月三日咸南德原郡東田面洛水里牛市場[illegible]朴基郁の依[illegible]額を受け牛買入の爲め同人こ同行の途中、朴基郁が多大の金を所持し居るので惡意を起し朴を殺害して其所持金を奪はんこ決意して同日夕暮永興郡須湖面萬田里の高原山中で松枝で不意に顏面及び頭部を亂打して遂に死に至らしめ其所持金六十五圓を强奪して屍體は水田中に投落して知らぬ顏で濟ましてゐたが急報に接し警察官出張し取調べの末直ちに加害者安龍德は逮捕され嚴重なる取調べの末三月十二日咸興地方法院で强盜殺人こして死刑に處せられたるが控訴を申立たので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしこ

コロンビア號 離洲す

東京灣頭にて

東京灣頭に坐洲せるコロンビア號は卅日未明離洲せり(東京特電)

今日から學校へ

千五百餘名の可愛い小生徒達の入學

京城府内の九小學校に本年度新入學の兒童は千五百二人で是は三月中の調査であるが其後に約二十五人の增加があつた相である各小學校とも一日午後二時より新入學兒童の入學式を擧行した何しろ待ちに待つた學校へ初めて通學する第一日だけに兒童たちは一日は朝早くから鞄を持つたり本を開いたりして登校を待ちこがれ一時も早く先生の顏も見たいので御飯もソコ〳〵に母つ母さま姉樣を急がせて登校した嬉しい〳〵學校内では机に坐つたりして樂い入學式を終へたが生憎小雨が降り止まなかつたので可愛らしい雨傘が街々散見された

京城市中の塵埃退治

一日から撤水自動車を運轉 民間有志も奮起す

京城の塵埃は市民を困らせるのみならず之には府當事者も些からず苦心して居たが財政の關係に

折角の計畫 も立案も思ふやうには實行出來ず大分焦慮の樣子である四月一日からは夫でも撤水自動車一臺を運轉し從來の撤水馬車や車こ兩々相俟つて限りなき塵埃と對戰する事となつて居るが民間側でもこの問題には相當に頭を惱まして居る向きが尠くない、其一人府内南大門通り二丁目李乘魯氏は語る『私共は以前から

此塵埃には 閉口して居る一人で何とか[illegible]はあるまいかと府廳へ伺ひに出ました處が何分にも府では金が足りない、實は此う云ふ風に[illegible]るのだがと示された處に依ると八萬五百圓の設備費があれば府内に三箇所の貯水池を造り五臺の撒水自動車を購入し其他撒水車等必要の設備をする[illegible]出來るとの事で一箇年の

撤水經常費 [illegible]一千百四十九圓で足りるさうですから夫だけの金さへあれば我々は塵埃の襲撃から免れる[illegible]で私が不肖を顧みず斯る運動に着手し設備資金募集の[illegible]ですが内鮮人を通じて[illegible]唱へる方は勿論ありませんし實行せねば何にもならん[illegible]一日も早く具體的にし效果[illegible]げたいと思ひます。三十萬の

京城市民が [illegible]金すれば八萬圓位の金は[illegible]事で夫れを府に寄附して一日も早く塵埃問題を解決するのは[illegible]々市民の義務ではないでせうか[illegible]二萬餘圓の經常費も自然[illegible]には支出の方法が講ぜられ[illegible]と思ひます云々

○此經氏へ記念品贈呈 [illegible]

新庄氏追悼會

京城府通譯官正五位勳四等新庄[illegible]氏の追悼法會は[illegible]後四時半より南山本願寺に於て行はるべきを以て生前知友の御參會ありたしと

演藝

▲大正館 二日より[illegible] ▲黃金館 二日より[illegible] ▲團成社[illegible]

▲京城地方法院[illegible]は近く試驗[illegible]官ご共に[illegible]るげで今の[illegible] ▲[illegible]球試合をウンさやらうと意氣込んでゐる▲驛長[illegible]邪排りこして名高い永[illegible]後衞は素晴らしいもので[illegible]になりてが無い相だ▲[illegible]叩くこ出るこ[illegible]らぬからだこ云ふ▲[illegible]り巡動させるのはよくある[illegible]心配した結果[illegible]で困るのは[illegible]手輕でよいこか

仁川と築港利用（二）
大正八年中の成績
仁川税關調査

八年中船渠を利用したる船舶は汽船五百四十三隻帆船三十二隻合計五百七十五隻此登簿噸數は汽船二十七萬三千七百五十噸帆船三千八百四十六噸合計二十七萬七千五百九十六噸なり

之に對し船渠を利用せざりし汽船隻數七十五帆船七百十三合計七百八十八隻此の噸數汽船五萬六千二百九噸帆船三萬八千四百八噸合計九萬四千六百十七噸を算せり以上の如く汽船の利用するものは合計に對し隻數八割八分噸數八割六分を占むる盛況を呈し帆船の利用したるものは之と全く

反對現象を示し隻數に於て四分又噸數に於て九分を計上するに過ぎず之等の理由とする處は帆船に於ては内地間の貿易帆船は全部之を利用すと雖も對支貿易帆船は臨時積荷撤積せる區域にして之等は仁川停車場附近を繋泊場所となすを以て指定外特許に依る故に船渠外の荷役を利便となすに依れり對支

帆船貿易 旺盛を呈する

仁川港に於ては右の如く汽船の状況に比し大に趣きを異にするは當然の事由とすべし貨物は更に輸移出入貨物の之等船舶の吐呑に依り船渠利用の状況を記すれば汽船に於ての利用貨物陸揚三十二萬八千二百四十噸積込十九萬二百六噸不利用貨物陸揚二萬六千百三噸積込み六千四百四十八噸にして之を合計せば

利用貨物 五十一萬八千四百餘噸不利用三萬二千五百噸の割合を示せり帆船は反對に二千二百三十噸にして合計八千二百餘噸に比し不利用貨物は陸揚六千六十七噸積込利用貨物陸揚六萬五千九百九十八噸積込二百四十噸合計六萬六千餘噸の多量を算せり即ち陸揚貨物の利用せらるゝもの貨物九割三分帆船八分を示し

積込貨物の利用せらるゝものは更に歩合を増加し汽船九割九分に達す依之觀に船渠利用が貿易に及ぼす效果の如何に偉大なるかを推察するを得べし（仁川支局）

滿洲印刷創立
安東印刷合資會社と精美館印刷所を合併して中心とする滿洲印刷株式會社の創立總會は二十八日午後四時より安東公會堂に於て開催無事終了を告げたるが重役は左の如く當選せり（安東縣）▲專務取締役鶴井仲治▲常務取締役武藤靜夫▲取締役森田平作、河合芳太郎、福島熊一、柿本善吉▲監査役渡邊末吉郎、田中德次郎、田中獻藏

安銀增資計畫
安東銀行は現在の資本金三百萬圓を近に一大增資する事は既定の事實なるが唯其の時期及び增資額を一千萬圓にすべきか一千五百萬圓にすべきかに附目下研究中の事なるが何れ一千二百萬圓邊に決定を見るべしと渡邊專務取締役は語れり（安東縣）

自動車創立會
役員決定
釜山自動車株式會社創立總會は三十日午後六時より釜山停車場ホテルに於て開催せるが來集者八十餘名にして創立委員長荻野彌左衛門氏より創立に關する經過報告あり服部氏を座長に推し開會を宣し例の如く定款に對し株主の意見を徵したるに二三の動議ありたる外全部原案可決役員選擧に入るや種々の議を惹起せるも結局五名の詮衡委員を選び別室にて詳細なる協議の上七名の取締役を選び相互に選擧をなしたる結果▲社長佐谷鐵太郎▲專務白杵謙吉、木下元次郎▲取締役福浦桂、南光、星野氏▲監査役伊藤萌義、山川定、金尹榮▲相談役荻野勘左衛門、豊田福太郎、宋臺觀氏右滿場異議なく可決終了後食堂に入り午後十時散會せり（釜山）

光州内地人數
山口 三六八　長崎 二二七　佐賀 二〇七 ……戸五人、岩手縣の三戸七人にして最も少きは青森縣の二……

中銀發起人會
日支合辦にて資本金を三百萬圓とする中日通商銀行の發起人會を二十八日午後五時より公會堂に於て開催日支人各七名宛を創立委員に擧げ來る四月十日迄に成人株の割當をなし五月初旬證據金の拂込み六月中旬第一回の拂込みをなすべしと日本人側の創立委員氏名左の如し（安東縣）▲太田秀治郎▲藤田駒吉▲山下五郎▲高橋貞二▲河本幸村▲永木條一▲松宮幹樹

貿易商役員會
安東縣貿易商組合役員會を去る二十八日午前九時より安東公會堂に於て開會月番幹事を設置する件組合事業資金積立に關する件安東產豆粕の整價問題に關し内地市場に於ける變動の作物等を協議し正午散會したり（安東縣）

林業發起人會
資本金五百萬圓にて本店を鎮南浦に置く鴨綠江林業株式會社は諸種の支障あり荏苒今日に及びたるが横江重助氏等の上京により當該官廳の諒解を得て去る二十五日より鐵道ホテルに於て發起人會を開き進捗經過報告及び今後の方針等に就き協議會を開くべしと（新義州）

全南地主會
全南地主會にては愈々四月五六兩日に亘り光州に於て評議員代表員の總會を開催すべく同席上優良地主の表彰者を選定する筈（光州）

製紙場卒業式
慶北道製紙場に於ける大正八年度製紙傳習生六名に對する卒業證書授與式は三十一日午前十時より同場にて行ひ式後石井道技師の訓示あり午後二時終了せり（大邱）

大田排水工事
大田驛は大田本町一丁目の一部及び榮町の一部に跨り地層高く隨て年々降雨期に際會せば驛の雨水市中に溢れ其困難甚だしきを以て村尾、島田の兩氏は過般松田工務所長を訪ひ排水に對する希望を述ぶるに所長も之を諒とし直ちに設計工事に着手したれば近く竣工すべく其の間は從來の困難に代替へ至極便利に降雨期を過ぐるに至らんかと（大田）

仁川府の新施設
今の倶樂部を公會堂に
改造費一萬五千圓計上

仁川倶樂部の宏壯なる三層樓は府の所有建物で從來持て餘しの感で之を仁川ホテルとして無料貸付け個人の經營に委ねてゐたが而して之が維持は專ら紳士階級の團體と稱する

倶樂部會に依つて今日迄僅に厄介視しながらも其の衰滅を免れて來たが府當局では時勢の進運に伴ひ仁川府にも完全なる公會堂の設備を必要とし大正九年度に於て之が改造を計畫し豫算に計上されたし彼の三層樓は既に一般に承知せる如く最早腐朽の姿となつて三階に於ける三百人の集會は既に危險視せらるゝほどの老域に入つて居る從つて之が修繕は

建物維持の上から緊急事とせられて居る

仁川府では大正九年度に於て之を公會堂と爲すべく一萬五千圓の經費を計上し先づ七千圓を投じて建物の修繕をなし三千圓を投じ内容の備品費を整へ更に一萬圓を投じ簡易食堂を設け浴場を備へ圖書室をも置く事となつて居る之等の經費としては簡易食堂に一千圓浴場に一千圓其他圖書室に三千圓の費用を投する目論見であるが之で果して現在のホテルが倶樂部として公會堂として理想的の改善が遂行實現し得らるゝや否

頗る疑問である樣な事を今まで兎や角維持して來た即ち倶樂部會なるものは必要が無くなる事となるから近く從來の目的を變更して單に社交的團體に組織せらるゝ事となるに際して別に獨特の倶樂部會が

簡易食堂の設を掲るには砂なからぬ困難があらう更に府協議員の意嚮によると現在の位置を變更して今の建物を山手町仁川病院の向ひ即ち舊青年會の横に移轉して純然公會堂とし倶樂部とし以て一般使用の便に資せよとの意見がある此移轉に要する經費は約二萬餘圓自然篤志家の寄附なぞに俟つて時機が到來したら今の倶樂部即ちホテルの

三層樓に 穴門下の病院前に姿を改めて市街美の振出しを飾る事になるだらう（仁川）

そうなれば簡易食堂や浴場を設けて力めて一般の輕便な娯樂場とし或ひは智識の研磨に便しようとする圖書館の開放なども主旨からして現在の營業者は全く變更しなければならぬ事となる

之等の問題は什う解決せられ進捗せらるゝものか

補習受驗成績
四月より開校の大邱中學補習科入學試驗成績は三十日發表されたるが受驗者百六名の中及第者九十三名なるが及第者は五日午前九時父兄同伴第二小學校に出頭すべしと（大邱）

光州點燈復舊
送電中止せる光州電氣會社は二十八日夜より復舊し市内一般に點燈せり（光州）

全南地方視察記（2）
高橋宮二
光州と交通（上）

◎麗水より光州へは海路木浦より松汀里を經てする者と（途中一泊）と陸路順天より同福、和順を經て自動車に依るもの（途中一泊）あり余は時間の都合上陸路を採つた。麗水を午後零時半發の自動車にて順天まで十里の山道を一時間半を要す料金二圓五十錢は安いものなり順天より同福までは自轉車又は徒歩の連絡である余は知友の自轉車を借りて次の宿なる鶴口亭まで三里を走つた道は坦道達者の人は三十分にて達すと云へどボツ〳〵の吾人には一時間を要した御所には駐在所及び日本旅舍さがあるけれども旅舍の方は營業不引合とあつて余の寄せし時には閉門の悲運止むなく駐在所に訴へると同情ある山口巡査は獨身生活中にも不拘自己は外泊してまで未知の余に宿泊を許された。而して宿屋の世話まで旅舍の世話以上の優待振り余は心の底から感謝した。地方駐在の警官は凡て斯くありたきものである

◎鶴口亭より同福まで八里であるか途中一里以上の峠が二ケ所の外例の全南第一の雲月峠の險坂がある三間市の新道路は未だ光州より廣川店まで通ずるのみ旅客は未だ舊道に依るものが多い。廣川店の橋梁は未だ工事中にて此工事の竣工を待ちて光州麗水間は自働車にて往復出來るさうの話であつた

◎廣川店までは別段難所もないが此所より一里はして例の雲月峠の直下に達す新道は雲月の山腹をくの字型に縫うて同峠に出づるのであるが舊道に比して二里は迂回して居る、多くの旅客は山腹にて人夫を傭うて頂上背道を越えたやつて居る

伊達騷動
第百九十席
小金井芦洲講演

安藝生別の歎

酒井大老の言葉に原田甲斐『ハハッ愈々有難き御懇命、私考へまするに兵部樣御親子御内縁に依り一門一家の者共、只今尊敬致し居りましたる處、去る二十日の御評定を終りますと、俄に安藝の門前市を爲す如く、ヤレ忠臣よ骨折よと、夫に引替兵部樣御門前は一人も參る者も御座なく、定めし罪科定まりし時は情なき御姿とならせられんこと是のみ殘念に存じます寧ろ彼れを冥土の道連れに……』酒『先づ〳〵にて御當家の御分に致せ』甲『イヤ心配無用、高が陪臣の彼れ……予が身分に拘る事はない……』甲『斯ばかりに御配慮を蒙り、實に御膽申上ぐべき言葉も之無く、萬々歳の後冥府に於て御目通り御禮申上げ奉ります』と夫から御酒を頂いて女乘物で引取りましたのは實に大膽千萬な次第で御座ります、此方は伊達安藝宗重二十六日の夜は早くから寢所に入られたのですが、何うも眠れない。是は然うであらう、相手方は智に長た不屆きな者、加之大老酒井雅樂頭が何かと援助せらるゝ、否、色々考へられて遂に一睡もせず、總て寢所を離れ直に幼君御機嫌伺ひとして御殿へ昇る松前鐵之助が罷り出て松『是は龜谷樣には早朝の御出仕御足勞千萬に存じます』と直に小姓の案内で安藝老人松前鐵之助が續いて幼君に御目通りに出ますと綱村侯は織社の祈をの御前が附參らせて御着坐安『麗しきを拜し恐悅至極に存じます』綱村『安藝の爺い早朝より大儀ぢやの』安『今日は愈々惡人謀を退治致す事に相成りませう、聊か御安堵あらせられますやう』傍から松前が『恐れ乍ら龜谷樣の御盡力容しからず、惡人亡び此上もなく御喜びあらせられませう』安『ハヽ、過分の御言葉有難く存じます、最早刻限』綱『オヽ、爺い、其方の誠忠忘れはせんぞ』安『有難く存じます、最早刻限に御座りますれば、總刻再び御目通り御勝公事の御話申上げるで御座りませう、是にて御免を蒙ります』綱『オー待受くるぞよ』御酌備へなして退らうとするのですが是れが以心傳心虫が知らすか何となく心殘つて立ち兼ましたる、是ぞ主從が今世の別れとは後にぞ思ひ知られたり、漸く御暇を告げて次ぎへ退ると續いて松前淺岡が送つて參りまして淺『アー兄上樣誠に御心配の甲斐が御座りまして御目出度い事に心得ます』松『扨龜谷樣彼等罪科定まらば死物狂ひの擧動致さんも知れず、殊に今日は御大老御屋敷の由、御油斷なきやう願ひ奉ります』安『心配無用ぢや淺岡無事で付申せう』安『アー左樣で居るやうで御座ります、一寸何か頼む』淺『畏まりました』と淺岡は鏡臺を取出して前へ置き……安『如何に淺岡鐵之助心に後れは取らぬが……十年振りに鏡に向はれしが我が佛を見て寢へしを覺ねた、佛が變つたかの……太獻院樣の御歌にも鏡には知らぬ翁の影ぞめて昔姿は何地行く……逝去であつたな』淺『左樣御父上は六十二歳の御月二十七日』安『左樣ぢやな、昨日今日と思ひしに光陰は實に矢の如くぢや、我身も今年六十二歳古人の金言に父母を偲ば鏡を見よ……身體髮膚は父母の賜物敢て毀傷せざるを以て孝の始めとなす、今日は三月二十七日は我れ父上の御命日……扨浮世は夢のやうぢや淺岡其方も大層年を老つたな……』涙もろきは女の常、顔見合せて涙を催す、傍より松前が『是はしたり今日は大切の御裁判、御涙は却て不吉御心を直されまして』安『オヽ涙もろき老人の……寄らざる者は年に居酒屋ぢやのふ鶴龜々々』松前淺岡御前へ參るやうにと互に別れを惜み居る處へ、次の間から從居六左衛門、柴田外記兩『恐れ乍ら最早御刻限に御座ります』安『オヽ、左樣か要なき事に手間取つたドレ參らう』と立上る是れ今世の名殘りとなるも神ならぬ身の露知らず、酒井の屋敷を差して往かれました

將棋新手合（四）
於黃金町三丁目二二五　讀賣木將棋所

飛香落　七段 △矢野逸也（無盡）
二段 △加藤安二（京城）
（但は前號指了後の局面）　八手指 加藤氏銀歩二

△六五桂（チ）▲五二金△五六銀▲六六角（ヘ）△七七銀（リ）▲八四角△四六飛▲四三歩△四九飛▲三三桂△六八金スグ▲七九歩△六七金右上▲七五歩△六五歩△七三桂△六六銀（ヌ）▲六四桂△六五銀▲七七桂△同銀▲六二玉△六六歩▲同銀△七四歩▲七五銀打△七三歩ナル▲同玉（以下次號）

滑呂木六段講評
△（チ）六五桂は過激なり五六銀と引く處なり
△（リ）七七銀打ち早し此處兎に角五三歩と打つ處なり
△（ヌ）七六銀立ち以下下手方は非常に能く指したり

呉服 京染 蒲團　都染特約店　あらぎ屋　京城本町三　電三〇六八

神武天皇祭
四月三日（舊二月十五日）土曜日 かのと卯

▲七赤…意外な事の起り易き日
▲八白…又は無き好き日萬事慎み深くし吉運を捕捉すべし
▲九紫…得て衝突の起り易き日
▲一白…何か一發動起らんとする日なれど誠實に吉運を迎ふ可し
▲二黑…午前中或は不如意なれども午後より何か好き事あらん
▲三碧…惡さうに見ねて其の實吉合の能き日但し油斷は禁物也
▲四綠…餘計な事に手出すは不可にては頗る面白く暮せる日なり
▲五黄…自分の氣の取り樣で吉凶あり
▲六白…兎角疑ひ心の起り易き日なれど迷ひを去らば面白し

朝鮮自轉車株式會社株式募集

創立の趣旨
經濟的自覺の爲自轉車の流行今や熱狂時代に入らむとするの時勢に順應ずべく鮮地嚆矢の企にして輪界のオーソリティを以て自任せる本社設立に際し普く天下の認識を得むか爲其の秘庫の一部を開放し滿株中特に其の一部を割き一人申込株數に制限を加へ以て江湖に福利の一部を頒たんと欲す

諸物價狂騰し產業經濟戰旺盛なる今日家計安定上必需品として自轉車の需用道路の完備と共に多々益々增大し年々倍加の趨勢を辿りつゝあるは敢て贅言を要せず然りと雖も朝鮮に於ける自轉車臺數は僅に八萬臺内外に過ぎずして内地一縣下にだも及ばざる現狀なれば今後販路の前途如何に洋々たるかは推想するに餘りあり況や滿洲方面を控るに於てをや

上述好望なるに不拘由來之が供給者は大資本家に乏しく内地大小取引店及更に數段の同業者の手を潛り中間商人の爲め不尠利益の壟斷を免れず依て本社は京城に本店を設置し卸賣を專業とし各同業店の便益を計り品質の改善に意を注ぎ人力と資本とを擧て驀進せむとす

本社の特色
由來自轉車舶來商稀なる鮮地に唯一會社として異彩を放ち而て内外地自轉車製造會社特約を締結して安値購入を爲す

事業の目的
本店は卸賣を專業とし而して數段仲買商人の利益の壟斷を許さゝると共に南鮮各樞要地に支店を特設し眼前の暴利を貪らす健實なる營業を爲すを主眼とし副業として自動車直輸入をなす

事業の有利

四割二分以上純益可能
本社は全鮮自轉車店に對し卸賣專業として支店は卸小賣並に月賦販賣を經營し資金の回轉率を年三回轉と見做し諸經費を控除するも優に四割三分の純益を擧示し得況や事實卸賣を主業と爲すに付年六回轉は易々たる爲、より以上優越なる配當可能なるは何人も牢信して疑さる處也

公募の理由
本社株式は已に發起人並贊成人に於て全株以上の申込有るも全鮮各地に支店を設置し洽く顧客を包擁せむと欲する關係上特に千株を割きて一人持株を五株以上廿株以内に制限して之を公募す

公募要項
一資本金總額　金八拾萬圓（八千株）
一壹株の金額　金壹百圓也
一發起人及贊成人引受株　七千株（金七拾萬圓）
一募集株　千株（金拾萬圓）
一申込株數制限　一人ニ付 五株以上二拾株以内
一申込證據金　壹株ニ付金五圓也
一第壹回拂込金　壹株ニ付 金貳拾五圓（證據金併算）
一申込期間　大正九年四月十二日限り
一募入方法　（應募株數が募集株數を超過の場合は發起人に於て便宜決定す）
一第一回拂込期間　大正九年四月十八日より同月廿五日迄と定め目論見書及申込用紙等は御一報次第贈呈可致候但必要書類請求の餘日なき時は適宜假申込書に證據金を添へ御送附相成度候

發起人氏名
全州 近藤哲太郎　群山 能見爲次郎　大田 小橋治平
井邑 朴鏞奎　全州 吉谷源吉　裡里 清水近一
全州 志賀日俊　全州 西田留之進　全州 久保義高
全州 粟谷萬次郎

贊成人氏名　全州 杉[illegible] 相三　任實郡 崔鏞烈　金堤 有野信雄　全州 永[illegible]　同 公野玉喜　同 西原鐵一　宮崎 勁　全州 今井萬吉　同 岡村寬　近藤之之進

株式申込取扱銀行
朝鮮商業銀行本店 振替口座京城一、六三二四　同仁川支店　平壤支店　群山支店　東大門支店　利川支店　南大門支店　本町支店　同群山支店

全羅北道全州大正町（電話貳〇三番）
朝鮮自轉車株式會社創立事務所

●金儲はなんでもないもんだ●
第拾四回成績發表!!▼益々成功
八年二月十日迄締切各組に對し實買日廿二日間に於て金參千七百參拾圓を獲得し配當せり
八年三月二十日迄締切各組に對し實買日十八日間に於て金參千五百四拾四圓を獲得し配當せり
八年三月五日迄締切各組に對し實買日十六日間に於て金參千九百參拾貳圓を獲得し配當せり
八年三月卅一日迄締切各組に對し實買日十五日間に於て金參千參百〇四圓を獲得し配當せり
八年四月二十日迄締切各組に對し實買日十一日間に於て金貳千九百參拾四圓を獲得し配當せり
八年五月廿五日迄締切各組に對し實買日十日間に於て金貳千八百參拾四圓を獲得し配當せり
八年六月二十日迄締切各組に對し實買日九日間に於て金貳千六百參拾參圓を獲得し配當せり
八年七月二十日迄締切各組に對し實買日八日間に於て金貳千四百五拾九圓を獲得し配當せり
八年八月十七日迄締切各組に對し實買日七日間に於て金貳千貳百拾壹圓を獲得し配當せり
八年九月十八日迄締切各組に對し實買日六日間に於て金壹千九百七拾壹圓を獲得し配當せり
八年十月十七日迄締切各組に對し實買日五日間に於て金壹千六百七拾壹圓を獲得し配當せり
八年十一月十七日迄締切各組に對し實買日四日間に於て金壹千四百貳拾六圓を獲得し配當せり
八年十二月十六日迄締切各組に對し實買日三日間に於て金壹千壹百拾六圓を獲得し配當せり
九年一月十六日迄締切各組に對し實買日二日間に於て金八百拾六圓を獲得し配當せり
九年二月十五日迄締切各組に對し實買日一日間に於て金五百九拾九圓を獲得し配當せり
金貳百八拾七圓を獲得し配當せり
本會は初頭に宣言せし通り連戰連勝し海外並に全國各會員諸氏と共に大正八年度を全勝し今や九年度に二ケ月も見事成功の成績を收め利益の增進を圖り數多の會員諸氏に報酬を得せしめ更に本年の本會は如何に躍飛し諸氏に酬ゆるか刮目して御期待あらん事を
米株 金勝會
出來た!!出來た!!一大發見!! 弱氣でもなく强氣でもない只高低さへすれば儲かる不思議な秘法 元金百円で月百円儲かる百円が一年四千百円以上になる安全確實なる利殖法公開
勿驚ゞ右は無用石記證書の如く實際に儲けて居るのが何よりの證據で他に堂々數字迄現して發表したる者がありませうか
詳細は說明書を見て下さい 申込次第無料送呈

▼辨償責任保證 最少限年拾割配當責任
本會は斯界不正信託業者の跋扈を救濟する目的の爲め茲に設立したのです 本會は營利主義に非ず只我が抱負たる理想を以て比種會を獲得し分配するにあり
▼▼時は今加入の絶好機!!
▼▼加盟金一口百圓（半口五拾圓）
有價證券賣買 金融及信託業
大阪市北區堂島濱通壹丁目四拾八番地
明治商會
電話長北一〇六七番 振替大阪二八五六九番
●金を儲けたい人は金儲けさしてあげます●

▲一ヶ年釀造高一萬五千石
朝鮮燒酎會社は獨逸式に九鬼式を加味し獨特の釀造法に依り壹日四拾五石を精出し好評嘖々賣行飛ぶが如し
平壤 鶴 朝鮮燒酎株式會社 社長 齋藤久太郎
◆種類 月仙、雪姬、桂花、翠香、壽福
御通信次第各種發送可致候

敷島 八千代 各種 精米機 電氣モートル 在庫
京城南大門外 木村商會
電話長一三六四番 振替京城七〇八四番
出張所 新義州常盤町四ノ八

浦項瀆職事件
慶北迎日郡浦項居住漁業本庄太郎（三八）同[illegible]

詐欺賭博窃盜
[illegible]

…齊多接近と共に益々其の行動盛んならんとす…を檢査しつゝあり（北京電報）

商況

株式

東京株式（至急電報）

●一日第一立會　前電比較

東株	三六四、九〇	……
同新	三七〇、〇〇	……
滿鐵	一六一、九〇	……
一新	一六〇、〇〇	……
二新	一五六、〇〇	……

東京現株特電

▲騰貴△下落

一日	中値	押込	時價
郵船	一〇八、〇〇	△一九五、〇〇	
鮮銀	一〇〇、〇〇		
通銀	五〇、〇〇	九七、〇〇	

大阪株式（至急電報）

銘柄	三十一日後場大引	一日前場寄付
大株	三五一、一〇	三五一、四〇
同新	三四〇、〇〇	三四五、〇〇
郵船	一七七、七〇	一八〇、一〇
同新	九四、一〇	九六、〇〇
商船	一〇一、一〇	一〇四、九〇
同新	一〇〇、一〇	一〇二、一〇
鐘紡	四一八、一〇	四二五、五〇
同新	四〇〇、一〇	四〇六、一〇
東新	三〇一、一〇	一九六、一〇
東糖	一九五、七〇	一三七、九〇
東米	一六七、六〇	一六八、〇〇
上取	一八六、四〇	一八七、九〇

右の内東紡と東糖は拂込み配當新株落らなり

大連株式（至急電報）

●三十一日前場寄付　前道比較

大連取引	九九、〇〇	……
南滿製糖	……	……
東省實業	……	……
滿洲製粉	……	……

安東現株特電

●三十一日

	十日限	廿五日限
安東信託	止寄 三七、〇〇	止寄 三七、〇〇
	三六、八〇	三七、三〇
十日限出來高	一、二〇〇枚	
廿五日限出來高	一、〇〇〇枚	
滿洲證券	止寄 ……	
十日限出來高	…… 枚	
廿五日限出來高	…… 枚	

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	二五、〇〇	△二三七、〇〇
京株	三七、五〇	△四六、〇〇
安信	三七、五〇	三七、〇〇
鮮證	三七、五〇	四八、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	二〇五、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	△一〇五、〇〇
漢銀	五〇、〇〇	五六、〇〇
京銀	二五、〇〇	△三〇、〇〇
商銀	二五、〇〇	六〇、〇〇
同新	一二、五〇	三五、五〇
朝鐵	二五、〇〇	一四、〇〇
南鐵	一二、五〇	四五、〇〇
中鐵	一二、五〇	一二、五〇
南鐵	二五、〇〇	七、〇〇
森鐵	二五、〇〇	一二、五〇
東拓	五〇、〇〇	△七五、〇〇
同新	一二、五〇	三五、五〇
鮮土	三五、〇〇	三五、〇〇
大土	二五、〇〇	△二四、〇〇
東亞	五〇、〇〇	一五、〇〇
同新	一二、五〇	九五、〇〇
朝煙	三七、五〇	三五、〇〇
蔡貫	四〇、〇〇	三五、〇〇
京電	二五、〇〇	三七、〇〇
同新	二五、〇〇	六〇、〇〇
朝紡	二五、〇〇	二一、八〇
織毛	三七、五〇	三四、〇〇
朝紙	三七、五〇	四五、〇〇
鐵糖	二五、〇〇	五七、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
京興	二五、〇〇	四一、〇〇
皮革	二五、〇〇	二六、五〇
東畜	三七、五〇	二八、〇〇
朝日	一二、五〇	一六、〇〇
特許	一二、五〇	一五、〇〇
商工	一二、五〇	一八、〇〇
仁倉	一二、五〇	一五、〇〇
朝窯	一二、五〇	一四、〇〇
京窯	一二、五〇	一五、〇〇
朝肥	一二、五〇	一八、五〇

株式氣配特電　受渡し悲觀諸株一

齊安東株三四五、〇〇

〇（三十一日午後三時五十分東京發延著）

東京受渡悲觀マバラ投物出盡し底入模樣反動高ある見込み（三十一日午後五時大阪發田中商店入電）

京城光化門通二二二番地　公債株式現物問屋　二和商店　電話（三五六・七〇八・三一五）

京城現株市況

今朝市況は內地電報の安移りに人氣全く滅入りて買氣更に引立たず仁取續いて安く僅々十枚乍ら二百二十六圓五十錢に出來京株四十六圓五十錢ミ云ひ四十五圓の投げ物も喀に上り氣配益々惡化の兆あり朝鮮土地は昨日稍買はれたるも前手合より一二圓安を唱へられ安値は二十三圓より高値ご雖も四圓三五十錢を出でず南朝鮮鐵道も一時六圓三五十錢迄買はれたるもの五圓の投物出でミプレミアムを剝がれ京銀亦三五十錢方引弛み其他一般に安步調を辿れり昨午后より今朝に亘る手合平均値左の如し

朝鮮土地	一四、〇〇	七四〇
安東信託	三七、〇〇	九〇
南鮮鐵道	五、〇〇	五〇
滿鐵二新	一五、〇〇	二〇
東拓二新	三七、〇〇	三〇
森林鐵道	六、七〇	五〇
京城株式	四七、〇〇	六六〇
京城銀行	三〇、五〇	三〇
仁川取引	二二六、五〇	一〇
大阪株式	三三二、〇〇	二〇
殖産銀行	一〇五、五〇	五〇
郵船新	一〇一、〇〇	二〇
朝鮮紡織	三四、二〇	五〇

安東證券信託仲買人　原田株式店　安東縣市場　電話七四番二七〇四・八六番

新甫割合聢り

今朝新甫立會は東京市場は休日前より幾分下鞘に生れたるも四日間の休日中內氣配は滅切り安く別項の如く東株三百四十五圓見當の豫想なりしに三百六十四圓九十錢新三百七十圓ミ案外に聢かりを示し大阪市場も大株は變らざるも大新五圓高に寄付き其他概して一二圓方上鞘に生れたり

仁川取引好績

採算・買・起らん

仁川取引所は三月中の出來高一千百四十六千八百石之れが手數料十八萬七千四百七十三圓昨年十月より今年三月末迄の下半期收益八十六萬九千六百四十三圓の巨額を算し僅々一百萬圓の會社ごしては其の收益の點に於いて殆んご他に類を見ざる好績を擧け總督府だに許さば十割以上の配當さへ可能なる狀態なるに拘はらず近來兎角株價の振はざるは一般財界の不振より極端なる警戒を誘致せる結果ミ云ふべく今朝僅かに十枚ながら二百二十六圓五十錢にて出來せるが東京に於ける休會中の內氣配極めて悲觀に傾き東株三百四十五圓見當なりしに本日新市は案外手堅く三百六十四圓九十錢新株三百七十圓ミ報ぜしより見て懸念されたる受渡し問題も漸く解決されたりこ見らるべければ一般株式の立直りミ共に仁取も亦採算的買物を呼ぶに至らんかご

京株續て下押

京城現物市場は其後の買物ほご絕へず本日の手合値段は更に一圓安を唱へられ四十六圓五十錢より七圓五十錢を高値ごするに至れるが後四十五圓の賣物ありご噂せられて買氣全く沮喪し一

齊安東株…

齊に見送りの態度を取れるが昨今の投げ物は多くは買成株にして高 拂込みは今尙ほ形勢觀望の態を待ちつゝあれば此上悲觀的暴落は期待し難きも人氣を腐らしたる揚句ごして今一二圓の下押しは免れざるべきか

京銀小甘し

京城銀行は三十一圓五十錢より高値は三十圓處迄買はれ居たるが昨日の手合は三十圓五十錢にて出來一圓方の安値を示せり尙ほ同行の後身ごして近く公募に附せらるべき倉業銀行も當初三五圓のプレミアムを豫想されたるが昨今の財界不振の影響を受け五十錢位なるならんご觀測さる

朝鮮土地動く

諸株不勢氣乘薄の折柄朝鮮土地株の賣買高五七百に上りたるは稍目立たるが相場は孰れも前日の如き高値を現はし得ず二十四圓七十錢より安値は二十三圓の手合に過ぎざりしが同株は三百萬圓の土地信託會社に買收さるべしミ云へば之等を嗚物ごして買はれ居るべしミ

安信保合ふ

安東信託は取引所公認に次いで增資計畫を鳴物に四十二圓處に昂騰したるが其後高値掴みの買玉の拔けに再び三十七圓處に反落を演じたるも買氣衰へず本日入電未著なるも昨電は前電ミ變らず保合狀態を呈せり

京紙應募狀况

公募中なる京城製紙會社の株式申込みは株式界不振の折柄ミて各銀行共申込み少なき模樣なるが二日には多少あるべきかミ

悲觀的考察

今や世上の一部には、極端な悲觀論を抱く者がある。彼等は日く今回の株式、期米並に正米及び綿糸の各市場に起れる大崩落は當然來るべきものが來たのであつて、固より必然の成果である。世上或は財界今次の反動を目して周章て過ぎたミか、狼狽したのだミか批評して居る者もあるが、今日の我財界は、相當周章ざるを得ぬだけの程度に詰つて居る。忌憚なく言はしむれば、其の今日あるは、財務當局の放漫な樂觀論に乘ぜられて國民の多數が夢中になつた必然の結果である。事業界の急激な整理が齎す所の恐るべき結果に就ても何人も之を知らぬ者はない、知つて之に備ふるの用意のなかつたのは國民も又其責を負はねばならぬ。既に資金の行詰まれる老舗ご同樣、一患ある每に衰弱の速度を早むるばかりである今こなつては最早事態を修飾糊塗すべき時期ではない、百尺竿頭一歩を進めて戰後經濟の轉機に處すべき實行問題の攻究を爲すべきである事を主張する。吾等は最早恐慌的反動の襲來するか何うかに就ての議論をする時…

C.R.Lee Co.　有價證券現物賣買　SHARES BROKER　李章魯商店　TEL No.345.505.508.803.

見町だより

▲內氣配は又たく悪變東株は三百六十圓臺を呼び他も一帶に不良であつた▲當限の受渡は土俵の一日で處分すればドンナ惨落を累ねるかも知れぬミあつて…隨分無理な算段をした者もあるやうだ此等の受株は月越後如何なる形式かによつて再び組上の魚ミなるのではあるまいか▲今月中の貿易は一億五六千萬圓位の大入超だらうミ憶測されて居た此等の事實が來月上旬匆々發表されてドンなことにならうだらう▲外交上の重大事件ミ重要品價格制限問題ミは現內閣の死活問題ミなりさうだミ其の間の消息に精通せる風說子は其の口吻に洩らして居た▲某仲買店主「各地方の資金涸渇は實に想像以上だ近縣某機業地の如きは二十萬圓が三十萬圓の金を集めるのに二三軒の銀行が大狼狽をした程だ」さいふて居た▲當限受渡高概算は七十七萬七千五十株此の代金九千三百十一萬一千九百七十圓一株平均百二十一圓強此の外線上受渡分七萬九千三百九十株代金三百三十九萬五千二百三十圓を加算する時は當の總受渡高は株數八十五萬六千四百四十株代金九千六百四十萬七千二百三十圓ミなる譯だ▲島大株理事長の東上は增資期成同盟派に急ぎ立てられた爲ミもあるが山本農相にはマダ增資認可の意志は無いさうだ

期は經過したミ思ふ、吾等は今後の波瀾を序幕ミして我財界が寧ろ陽氣ミ反對に降雨毎に冷氣を加ふるを信ずる者である見よ年初來の貿易上の逆調は輸入爲替資金の需要を增加し、爲替銀行をして市場資金を吸收するの餘儀なきに至るべきは明白であつて、近時の金融梗塞の重大原因は茲にあるではないか。又見よ米國方面からの對歐輸出は漸減の傾向がある、其影響ミして米國市場に於ける買氣も衰へ我輸出の大宗である生糸市場は已に荷閑へを示して居るではないか、又見よ戰後勃興した新事業會社は今や其試練期に入つた爲め此方面に資金の需要せられて固定しつゝある事を。右の諸現象が因ミなり果ミなつて金融界梗塞を來し經濟界に警戒氣分を促すは當然ではないかミ。

米況

●鮮銀券日報　三十日の現在左の如く稍縮少せり

發行高	一五四、六九八、八三七
正貨準備	五五、九八四、八七四
限外發行	四八、七一三、九六三

東京期米特電

●一日前場	當限寄付	四十六圓四十五錢
同	止め	四十六圓九十錢
中限	寄付	四十六圓三十九錢
同	止め	四十六圓九十一錢
●二十六日後場		
高値	寄付	……
安値		四六、〇〇
止め		一日前場
●二十九日後場		
當限	寄付	……
中限	寄付	……
先限	寄付	四六、三九

大阪期米特電

●一日前場	當限寄付	四十五圓十一錢
同	止め	四十五圓三十五錢
中限	寄付	四十五圓二十九錢
同	止め	四十五圓三十九錢
●二十九日後場		一日前場
寄付	……	四四、六一
高値	……	四五、六〇
安値	……	四四、〇六
止め	……	四五、〇一

神戸期米特電

	二十七日後場	一日前場
寄付	……	
高値	……	四七、一〇
安値	……	
止め	……	

下關期米特電

	當限	中限	先限
◎卅一日後場			
寄付	……	四〇、三一	四〇、五一
高値	……	四〇、三五	四〇、五五
安値	……	四〇、三五	四〇、八〇
止め	……	四〇、二一	四〇、四一

釜山正米特電

內地期米硬勢の報に大體商狀强含みミなり三等神力四十七圓丁點見四十七圓六十錢所を唱へ九百叭所の商內ありたり大豆京釜物二十七圓所にて大體なし（一日釜山）

群山正米特電

中物四十五圓五十錢同末七十錢來月中物七十錢先八十五錢現物六圓五十錢一（一日）

仁川期米

一日新甫（寄高の跡崩ら）

今朝天候東南の風に小雨なりしが新甫發會ひ當日ミて市場內は立錐の餘地なき迄白衣黑衣を以つて埋められしが前日阪地の納め四十五圓九十九錢の安移りミなりたる新市の氣配十錢下鞘見當を受けたる當市場の今新市は幾分軟弱に立會ひ當甫來さりしが中四十五圓七十錢ミ二十四丁安に寄付カの熱心買ひに支へられ寄割れの買ひミ田の買添へ加はりて六圓丁高ミ跳返したるも戾りは⑬の賣りに壓せられ二十二錢ミ弛みしが押目は中先の乘替買ひに支へられ六錢ミ小戾しせしかば新市は四十五圓八十五錢ミ十五丁の上鞘に發會し中限高に牽制されし九十錢ミ上迫りせしも軟派の乘替へ賣りに壓せられ七十七錢ミ弛み押目は强氣買いに支へられて八十四五錢に揉合ひ三錢ミ引

鐵材一式、鐵工

大田春日町　瀧川支店　長電話二一五番

▲第一節　當出來ず中四十六圓丁度ミ⑦因カの買に十錢ミ反撥せしかば先限も之れに促がされ九十錢より八錢ミ上迫り折柄ての難平買に七十一錢ミ壓迫され跡中限は⑨⑰〇安其他の賣ひ齒に五圓九十錢ミ下押して引け▲第三節　當出來ず中〇福カ三引〇張⑳の賣に六十五錢より四十五錢ミ崩れ先三十五錢ミ三

十六丁の下放れに寄付

軟派の賣浴せに五圓ミ突驅けたる鼻割安思ひの硬派の防戰に三十五錢ミ返せしか軟派の奮戰に四圓九十錢ミ瓦落せしかば安値は目先手詰めに支へられ再び五圓二十五錢ミ跳ね一錢これ大混戰に引

▲第四節　當出來ず中〇安〇張⑳の買に四十五圓四十五錢より

割れの四圓九十五錢ミ瓦落し先限

又不勢ミなり四十九圓五十五錢ミ始め

軟派の突擊に五十錢ミ雪崩

れ二錢ミ小戾した▲第五節　當出來ず中力⑭の圓〇一錢ミ小戾しに引ればは中限も因カ買に氣を得て五十一錢ミ下迪り跡買に四十五圓二十錢ミ手堅く始め⑪の買に三十五錢ミ返し二十五錢の旺盛に三十五錢ミ突込買の警戒にミ弛み先安買ミ突込賣の警戒に七十五錢より八十錢ミ締まり七十五錢に揉合ひ五錢ミ小戾し打止めたり

大阪跡跳返す

大阪の新甫發會は四十四圓六十六錢ミ中限に比し六十二丁の下放れに寄付の大引返しを以て軟派の追撃猛烈に至り同時に軟派の追撃猛烈なりし四節は脆ろくも四圓五十錢ミ瓦壞し遂に百四十六丁の瓦落れを演せしかば中限も四十四圓⑭の下押せし買に四十四圓九十五錢ミ下押せしが因⑰カの買物に支へられ引際五圓三十五錢ミ返したるも二十五錢ミ大混戰めに手堅く自然先限も小口の手當ミ人氣一變し七十五錢ミ返した

阪地安に崩る

阪地正米の手堅さミ相俟つて安の定期に向ひ採算筋の買物嘗を加へ流石の底拔相場も納會間際より人氣一變の模樣ミなりしが大阪の昨納値四十五圓九十九錢の安移りに今前場は又々幾分氣味ちを損じ立會へば中四十五圓七十錢ミ二十四丁安に始め囲力の買に支へられ六圓十錢に躍騰を演じ先限は五圓八十五錢ミ十五丁の上鞘に發會し九錢ミ一步上向きしも軟派の乘替賣に七十五錢ミ不勢を見せしも中限高の刺戟買に二節には再び九十八錢ミ跳返し折柄大阪前止當四十錢ミ跳返して新市不明なりしも四十四圓六十一錢ミ六十丁の下鞘生れを噂さし之が早耳筋の大賣物に忽ち七十錢臺に踊落されしが中限高の刺戟買に飛

仲買人　有價證券取引所仲買人　廣澤政次郎　仁川米豆取引所仲買人　仁川港町五丁目　電話長距離…

後場跡安

前場案外手堅く始めしも大阪新市の安移りに小口買方を駿喚せしめ狼狽的の投げ物續出して再度の慘落を演出したるが大阪新止め四十五圓〇一錢ミ四十丁の跳返しを移せしより後場は人氣一變して當出來ず中限買に四十五圓三十八錢より六十錢ミ跳ね返し五十五錢ミ小弛みに引たれば先限も四十五圓丁度ミ二十五丁の上放れに寄付〇五錢上向きたるが戻りは軟派の賣浴せに寄割れの八十八錢ミ高の刺戟に買物褒ろへず引際五圓〇一錢ミ返して引第二節當出來ず中四十五錢より一口四十五錢ミ弛めしかば先限は五圓丁より十錢ミ締まりこ氣勢を高めしも戾り待ちの賣物に壓されれ寄割れの八十五錢ミ押し六錢ミ不勢に引

	一日	押目
出來高	五十八萬九千五百石	
三十一日	出來高	

二節	止	寄付	
二節	安値	高値	當限
四四五、五	四五、八	四五、九	
四四七、〇	四五、六	四五、〇	

平均値段		
前場	中限	先限
後場	當限	
賣入値段	四五、二九	四五、五四

三節	四四、七五
四節	四四、七三
五節	四四、八二

市場雜觀

大正八年度産の鮮米が凶作であるミ云ふ事は何人もこれを認め…

穀物組合大商盛

京城正米市場

京城穀物組合に於ける米及雜穀の取引規程の改正は愈々今一日より實行せられ同時に立會時間現物午前十一時五十分より十二時十五分迄ごし後場は午後一時三十分より四十五分迄立會ひ當月渡十一時三十五分より四十分中渡十一時五十分より五十五分迄ごし總て一時三十分を以つて大引ミし之れより二十分を經過する事ミなりより規則を嚴守する事ミなりたるが改正明頃の本日は定刻時間迄に組合員及仲立人全部の出揃ひありて立會前既に活氣場內に溢るゝが定刻ミなるや振鈴ミ共に現物より順次に取引進み御祝儀的買物の續出に連れ買氣愈々高まり取組高も多額に達し大商盛裡に散會を告げたり

粟依然軟調

粟は前記の如く組合規程改正賀行の當日ミて御祝儀的に商盛活氣立ちしも大勢軟弱の折柄賣物多ければ自然高値には買進まず出來値ミしては丘月渡し一號二十二圓五十錢二號二十一圓五十錢四號二十圓七十錢の取組にて相場は相變らず下向き步調なり

京城正米市場

定期の依然不勢ならミ精米筋の買控へにて氣配更に一弱を呈し本日は三十錢安の三等合四十七圓を唱へたるも買物薄の爲め商內捗々しからず市況閑散を示せり

大阪三品特電

●一日前場

三月限	六四四、九〇
四月限	六二六、九〇
五月限	六一六、〇〇
六月限	六〇八、〇〇
七月限	六一〇、〇〇
八月限	五九一、九〇

て居る處で今日の需給關係ミ又知らぬが佛ミ云ふが至當かは知らいつこ決まつた者でもあるまいも高い安いこ定まつた者でもあるまい要するに之れも程度の問題で一昨年の內地實收が六百萬石餘りミ云ふ大凶作を唱へて供給難の大鳴物が入つてさへ五十圓以上の買いの餘地なかりしに如何に鮮米が凶作を云々するミも其逆夫れ程の事もあるまい殊に鮮米の需要地たる內地の昨年が豊年の豊作で居ないのに鮮農が賣惜んで之れ以上の高値を期待するミ云ふことは一寸判斷に苦しむ譯だが▲持米を賣るミ賣らぬは御百姓の權利であるから之れを制的に賣らしむる譯には行かぬ結局需要者側では御無理御尤もで高い米を喰はされて苦しい生活を續けねばならぬミは益々心細からざるを得まい併し年中月夜計りは無い筈だから御百姓も暗夜に冷やりさせぬ用心も要るだらう▲兎に角米高の原因が供給不足ミ其以外に財界の好景氣に作ふ需要增加ミ其他通貨の膨脹に隨伴した結果ミせんか景氣が惡くなれば勢い需要も何程か減退するであらう又通貨縮少すれば諸物價も下り坂になつて來るだらう然らば米ミ云ふ米も自然緩和されねばならぬき農家の權威のみに自由されぬ事計りもあるまいこ觀測されて居る▲現に各市場に依る米の胸勘定は皆數を示して居るが思ひ切て賣らないだも十分に買ふ事も出來ない事は全般的な危機ミ見て居るが十以上の高値を吹た代りに高値の原因を一應考へて見ても最早一巡して無ければならぬ下坂に向つて居る樣な氣持が實價の觀察である

第四期貸借對照表（大正九年二月二十九日現在）

負債之部

資本金	五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	一五〇、〇〇〇、〇〇〇
別途積立金	三五、〇〇〇、〇〇〇
前期繰越金	一六、〇二〇、〇〇〇
受託品勘定	二七、〇九〇、五〇〇
未支拂商品代金	五、四〇三、八六〇
支拂手形	四一、二六五、一七〇
假入金	三、三五八、五〇〇
社員身元積立金	一、五三七、六三五
上海勘定	二〇、五〇〇、〇〇〇
社員恩給基金	三、〇六〇、〇〇〇
當期純利益金	一三〇、七〇四、七八〇
合計	一、四二三、五七七、〇八〇

資産之部

未收入資本金	一二五、〇〇〇、〇〇〇
商品	一、二〇五、九八〇、三〇〇
小商品勘定	三二〇、六〇〇、〇〇〇
皮物部勘定	一二〇、四六三、九五五
織物工場勘定	一二、三〇三、〇〇〇
大阪勘定	九六、〇五四、二〇〇
未收入商品代金	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
受取手形	一八六、二一四〇〇
當期預金	八〇一、〇〇〇
郵便振替貯金	四〇〇、〇〇〇
假出金	三六〇、九一〇
建物器具	六五、九一〇
什器	一七〇、〇〇〇
有價證券	四二、〇〇〇
現物勘定	八〇、〇〇〇
合計	一、四〇三、七七〇、〇〇五

損益計算

當期總益金	五九一、五四〇、八〇五
當期總損金	二六一、四九四、七六五
差引	
當期純益金	三三五、〇九八、〇四〇
前期繰越金	一、六〇二、〇〇〇
合計	三四一、六〇二、一〇五

右ノ如ク配當ス

法定積立金	五千圓
別途積立金	八萬五千圓
株主配當金	參萬七千五百圓
後期繰越金	
賞與金及交際費	
社員恩給基金	
再配當金	拾八萬七千九百圓

右ノ通リニ候也
大正九年參月參拾日

大昌貿易株式會社

鳥田房太郎君今般電氣會社ヲ辭シ日本內地へ向ケ出發セラレ候ニ付キ右ノ由ニテ今回大同送別會ヲ催シ度候ニ付今般同志相謀リ左記ノ通リ送別ノ宴ヲ開キ度ク候間御賛同下サレ度此段得貴意候

下候也　御申込ハ花月へ直接
四月二日午後六時
花月
會費金拾圓

發起人（イロハ順）（當日御持參ノコト）

大垣丈夫　小川勝喜　川島太三　吉田光三　竹村再次郎　中村次郎　中本忠吉　釘谷藤造　矢城近郎　藤城嘉郎　古村梅堂　古田常助　天日音澤　峰尾三次郎

商業登記公告

株式會社朝鮮商業銀行總支店登記事項變更ニ付キ左ノ通リ登記ス

大正九年三月參拾日（以下判讀困難）

組合登記公告

右ノ通リ登記ス

大正九年參月參拾日
京城地方法院水原支廳

商業登記公告

株式會社十八銀行南大門支店所在地長崎縣長崎郡加津佐村大字…更正ス

右大正九年參月參拾壹日登記

京城地方法院仁川支廳

購買入札

晒雲齊　二千五十碼
茶雲齊　四百十七碼

右競爭入札ニ付シ購買ス詳細ハ當監獄又ハ大正九年四月一日以後朝鮮總督府官報ニ就キ承知セラルベシ

大正九年四月　平壤監獄

公債株式現物問屋

岩城現物部

京城府南米倉町市場　電話八四一番　電略イ（又は）〇イハ

小切手ニ關スル急告

大正九年三月廿四日振出京城銀行東大門支店第五〇号金額五百五拾圓ノ小切手紛失（盗難）ニ付…

大正九年三月卅日　振出人

定休廣告

來る三日（大祭日）四日（第一日曜）定休期業に付御用の御方は貳日中御下命仰付被下度奉願上候

總督府遞信局　京城郵便局　購買組合
警務局、保安課、消防隊　指定店

合資會社　京城日報社代理部
電話　六千九番
構內　十九番

日刊

大陸通信

四月五日より一日二回發行報道は迅速確實內容は充實政治、經濟、社會萬般記事滿載時代の要求に應ず、最大通信支局通信員は各地百餘ケ所

定價一ケ月　五十錢

發行所　大陸通信社
京城太平町（京城日報社內）

謹啓本日は早朝より賑々敷御光來を辱ふし難有御禮申上候然る處餘り多數の御來客にて店內非常なる混雜の爲め多大の御迷惑を相掛け甚恐縮に奉存候乍略儀以紙上不取敢御詫旁々御挨拶申上候　敬具

四月一日

京城　三越呉服店

社員招聘

支部新設ニ付內鮮人ヲ問ハス奮闘ノ士ヲ招聘ス確定給與壹百圓以上希望者ハ自筆履歴書持參本人來談アレ

愛國生命京城支部
京城永樂町二丁目

應用肥料講義錄

（小使入用）

農家施肥を誤らば百圓の肥料も其十五圓に出減せらる故に農家は百の專門家の協力せる肥料講習錄より施肥を誤るべからず…

東京麹町區有樂町　應用肥料研究所

大日本華道家元池坊大會

當市旭町三丁目護國寺於テ來ル四月三日四日兩日春季大會ヲ開催仕候此段廣告仕候也
縱覽御隨意の事

大日本池坊華藏會

全　高田仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人

▲愈々警異場面展開乎

愈々米界諸士が陣頭に起つて活躍を爲す機運を際し弊店は逐日店務繁忙ミ隆盛を來し居候は一偏に顧客諸彥の厚き御寵庇に頼る者ミ鳴謝仕候尙今後ミ雖も顧客本位を店是ミし大義ミし御委託は精確緻密に確かも計算は公明敏速を旨ごして貴意に副ひ度爲御心得居候、付いては此際を逃せず一度御命被仰付親しくコンデンスせられ弊店の管理振りを味はれん事を奉切望候

仁川海岸町三丁目
高田通信部
電略（タツ）振替
電話長一〇〇番・二一八九番

朝顏種　菊苗　廉賣

銘鑑入用ハ郵券二錢を乞ふ大阪淀屋橋通修町朝顏菊專門細井秋好園

父道忠儀豫而病氣ノ處藥石效ヲ奏セズ今廿七日死去仕候ニ付此段謹告候也

追而葬儀ハ來ル三十一日午後四時於テ曹洞宗布教所ニ執行仕候

三月廿七日
慶尙南道晋州

男	永井謙道
親族總代	飯河道雄
	村尾精一
友人總代	莊子斌
	長谷川三郎
	原田定造

りん病　ばい毒

特效藥 …　賣藥合資會社　聖書大學院

分析料　百圓進呈
あらゆる治療をしても効かぬ患者は…

にせ物あり

有田　取扱あり

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ京城支部

京城黃金町三丁目電車通　有田ドラッグ

開山	練兵場前
釜山	大廳町二丁目
元山	本町三丁目
平壤	道廳正門斜向
仁川	宮町二丁目
大邱	寺町停車場前
鎭南浦	警察署前
晋州	大安洞藥町
大連	岩代町

全國の都市に支店あり

にせものあるに注意せよ

夜の蜘蛛

江見水蔭

「一二三四」

挿畫 近藤紫雲

夜に入つても南瓜小僧等は歸つて來ない。斯う成ると第三號は心配し出した。

『三河屋で牛肉を攫ッ掠ふのは無理だ。イクラ南瓜小僧が偉くッても、到底出來る事ぢやァ無いのだから、恐らく捕まつたかも知れない。それで歸りが遅いんだらう』と云つて、檻穴の中をウロ〳〵仕始めた。

『大方然うかも知れないから、お前さん四谷まで、樣子を見に行つたら如何だね』と龍子は云つた。

『串戯云つちやァいけない。そんな事すると僕も捕まつて了ふよ』

『それなら、吉祥寺の電車の著く迄まで行つて來たら如何？』

『然うだね。それならば大丈夫だが併し、然うしたら、お前が一人に成る』

『妾は一人に成つても寂しくはないよ』

『いや、然うぢやァない。お前が逃出すといけないんだよ』

『妾は、今、逃出したッて、道も何にも分らないのよ。それにお互に了解し合つて、合議の上で此所にゐるのだから、妾逃出す必要がないのよ。それより美味い牛肉が食たいのよ』

『それも然うだなァ。では龍ちやんに留守を頼んで置いて、一寸偵察に行つて見るか』

第三號ウカ〳〵と乗つて、龍子一人を留めながら出て行た。

既う締た。此間に脱出するより他はないと、第三號が出てから五分ばかりにして、龍子は先づ小穴を潜つて、第一の土室に出た。

併し此時思ひ出したのは、南極小僧の言葉で、脱出を防ぐ爲に、何等かの設備が外部にして有るのではないだらうかと、一寸躊躇はしたけれど、儘よ、大運だと覺悟をして、入口の方へと出た。

幸ひにして何の障りも無かつた、必竟小僧が酋唱したに過ぎなかつた。

暗い中にも入口の方が稍や薄明かるく見ゆるので、それを便りに探り〳〵出た。初めて空の星を見た時には、蘇生した樣に嬉しかつた。

それから例の断崖を草に縋り〳〵、危くも下まで降りた。既う大丈夫だ。

したが、何方へ走つて好いものか、全然見當が著けられぬ。けれども、何處へでも好い、人家の有る方へ行けば助かるのだ。どんな家でも好いから駈込んで救ひを乞ひさへすれば好いと思ひつゝ、元來たと思ふ方の反對の路を探り〳〵歩んだ。

心は急くけれども、走る事は出來ない。勝手の知れぬ暗闇路で、どんな危險が有るか知れぬからである。

それから何處を如何歩き廻つたか、薩張見當が附かぬ儘に、唯有る一軒の大建築の前に辿り著いた。

少し樣子が變だとは思ひつゝ、燈火の見ゐる方に向つて聲を掛け樣とした時に、いつしか後に廻つて立つてゐる一人が有つて。

『ひやァ雛戻つたな』と云ひつゝ、突如手を攫んだ。

それは泥棒老爺であつた。

みの■かさ■こま
地方は御一報次第御送附申候
新町山三角地 電話六四八
金川商會

日報詞苑

歌壇

水仙とありて 青木しげる

此所の窓光さし來て水仙のほのかにも咲く眺め入るかな

如月の朝を露れてつゝましく水仙のありて咲きてけるかも

窓の玻璃陽射しのくれば玆の卓にさとあり水仙の花

水仙のあしたの卓に咲くさゐてしみ〴〵支那の茶を汲みてけり

水仙花の葉の蔭ありてみつめたる卓の匱さてさみしくぞ見ゆ

窓近み支那の茶すゝる片照りの頬のしたゝか血のぬくみ來る

水仙花の簿額の玻璃に映る見ゆ物がげにかもしまらくは見つ

この心朝を咲ける水仙の見つゝ支那の茶くめばなつかし

かにかくも貝殻巷さかり來てしづもり咲ける水仙さ居る

支那の茶、なつかしみ汲む此の朝あしたの陽さて照らしみやまれ

□ 池 遊鶴男

この發り鏡にふかくうつりける軒のさびしき小鳥籠かも

またもかも雪や降るらむふかく〳〵鏡の面も曇りたりけり

妻洗ひ身内の冷ゆを堅ひつゝかなしさは聞く鳥の聲かも

色褪せし鏡の臺の造花蓮さびしさ見たりこの曇り日に

□ 吉川 菊二

なが〳〵と寢て伸をする犬の見が細く開きし目もかなしけに

我を放てわれを放ちて行かしめよ〳〵心にゆかしめ山に陽ぞ照る

われを縛るすべての綱をたち切りすて我の心も放たれむとす

物すべて今新しく生きむとす我が赤陽うら〳〵輝くかなた

誰も彼も苦き煙草をふかしゐる疲れ切つたる事務室の午後

總選擧の話やがて月給の話となりて皆も笑しけり

□ 彼上 正雄

朝寒みこまかく動く木の枝に雀三つ四つ首傾けゐ

この夕街頭にゐて物を乞ふ子なかなしみてたゝずみにけり

□ 矢部 春一

砂ほこり起ると見るや面伏す薄日さびしき如月の路

□ 星 天弓

母なき子劫き時を思ひつゝ夕窓に倚り指をかむかな

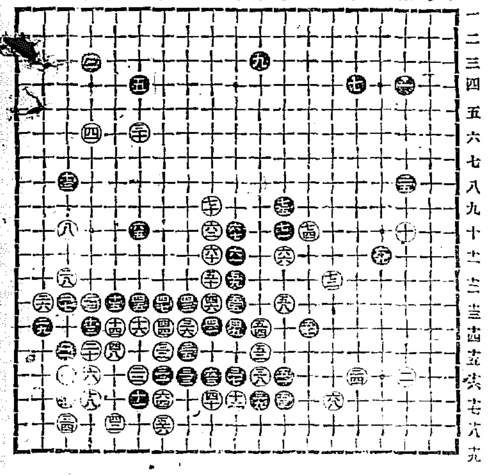
規約 一人十首以内の事▽住所氏名を明記し詠草の字體は明瞭たる事▽返信を要すべきは三錢切手封入の事

東京六華會 青年棋客敗退棋局（第一回の五）

大正八年三月十八日

先 村田一（初段）
向井一男（初段）

●六一 ぬ十一
○六二 ろ十
●六三 る十六
○六四 わ十七
●六五 か十
○六六 ち十一
●六七 ぬ十
○六八 へ十七
●六九 に十一
○七〇 る九
●七一 ち十
○七二 へ十二
●七三 れ八
○七四 さ十
●七五 ち九



新刊紹介

▲金の船（四月號） 島崎藤村、有島生馬兩氏の監修する雜誌で專ら現代一流大家の筆に成つた童話童謠幼年詩等を蒐め數ある少年雜誌の中で嶄然頭角を抜いてゐるが嬉しい（二十五錢東京麹町區飯田町キンノツノ社）▲經濟資料（三月號） 支那本部の鐵鑛及製鐵業概觀、獨逸に於ける强制カルテル問題其他（三十五錢東京麹町區有樂町滿鐵社内東亞經濟調査局）

▲電氣アンマ器を使用の時力を入れておさへれば働きが止まりますが修繕所があれば御知らせ下さい

せ御ゆづりしてもよろしう御座います（〇〇生）▲朝鮮鐵道が滿鐵と分離して總督府の管轄になるとの噂以來京管局員が恰かも難破船に乗つて居る樣な氣持で動搖止む所を知らず轉轉運動に着手するもの相次ぎ職責を傾けて職務を取るものが少なくなつた誠に歎ずべき現象である正直で衝突のない樣に祈る（合理生）▲私等兄弟は不運にして早く兩親に別れ其爲め陰暦の誕生日を知る事を得ず甚だ殘念に思ひ居ります就ては明治十七年七月廿八日同廿五年月十四日は陰暦の何年何月何日に相當致すや天下の御同情者樣方へ何卒御教示方御願ひ申上ます（龍山の不幸者）▲南山町附近に主婦なき爲め子供の衣類の洗濯等にお困りの方あらばその事姓名及び住所御知せあれお知せ次第伺ひ上ます（待人生）▲南山町のエー、ケーさんへ、ペンの古いのは鐵ペンならば一方を折つてさげば立派な印鑿をほる小刀になります又澤山糸につないでぐるつと圓くしてしまひを結び合せますと一輪ざしの花瓶臺が出來て一寸面白うございますつまらん利用ですが私がやつてゐるので一寸お知らせします（本町の自稱親切生）▲高等女學校卒業女子にて商科醫たらん事を希望する者あり如何なる學校へ入らば宜敷哉或は大阪にて修業せざるを得ざる事なれば最も堅固なる寄宿舍ある學校を撰ばざるを得ず若し御承知の方は至急當欄にて御知らせ被下度尚ほ當年一ケ月何程の費用なるや又卒業は何年掛る哉甚だ恐れながら併て御教示を願ふ（商學希望女）▲切手不用生株品物拜見の上相當の價にて讓り受け度し御住所御知らせ下さい（總督府構内電話二〇番山田生）

急告 此廣告を當到と見る勿れ

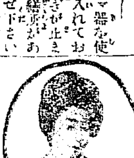
毛布 半價分配

戰爭と毛織とは密接なる關係あり向戰時中頗る多額を輸出せしに平和の回復と同時に中止と成り製造業者の悲慘は申上る迄も無き窮境にあるを救助すべく本舖は此多額を一手に引受御同情下さる方に急賣す本毛製大判毛布を事實原毛の代價以下なる半價三圓二十五錢（優良無疵・茶鼠）カーキ色新製品巾60 inch長さ78 inch目方3¼ Pound 旅行家は勿論防寒用代用として離れても無くてならぬ必要品なれば速時ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御鎗宅迄急送す代金は其節御支拂下さい尚御買入の方は御知巳へ御吹聴乞

東京神田株式會社東京毛織仲卸所

月やく

こまり不順でお心配の方へ



●月やく、こまり、不順のため食物まづくむかつき、逆上、頭痛、めまひ、して下腹痛み何となく身體の工合悪く色色他の藥を用ひても効なくお心配のお方はお出でなさい何んの障害もなく妙に効く

月經の專門藥ありお出での出來ぬ方は返信料を添て申込みあればお知らせす

東京市四谷信濃町電車停留場前 月經專門藥本舖
東京日本橋二丁目四十三番
大坂市日本橋
名古屋市大津町通
月經專門藥賣所

廣告

今般執行猪太郎氏ヨリ左記ノ特許權及實用新案權ヲ當會社ニ繼承致候ニ就テハ當會社ハ右權利ノ侵害ヲ受ケタルトキハ利益擁護ノ必要上不得止直ニ適當ノ手段ヲ採リ可申候間豫メ御諒知相成度此段爲念謹告仕候也

大正九年三月

群山府江戸町
合資會社 朝日精米所

記

一、執行高崎式籾摺機
一、執行式乾燥機
一、執行式唐箕
一、執行式除芒機
一、七星式千石通